

# 2024年度 文献検索ガイドンス

大阪大学附属図書館 外国学図書館

★この資料のスライド内の解説テキスト内のURLは、各webページへのリンクになっています。

2024年度の文献検索ガイドンスです。  
これから卒業論文に取り組む皆さんに役立つ、文献検索のやり方をご紹介します。

## 本日の内容

文献検索の基本

文献の探し方①芋づる式

文献の探し方②データベース（日）

文献の探し方③データベース（英）

文献の探し方④新聞記事

文献の入手方法

文献検索ガイドの流れです。

まずは文献の探し方の基本について、それから詳しい探し方を4つに分けて説明します。

そして最後に、文献を実際に入手して読むための方法をいくつか紹介します。

文献の探し方と入手方法、どちらも身に付けられるようになります。

## 卒論作成の プロセス

### 文献検索の基本

文献の探し方①芋づる式

文献の探し方②データベース(日)

文献の探し方③データベース(英)

文献の探し方④新聞記事

文献の入手方法

1. 興味関心の赴くままに情報を得る

2. 卒論テーマを決める

3. テーマを深める情報を探す

4. 研究の論点を決める

5. 論証を補強する情報を集める

6. 論証（執筆）する

では、卒論作成がどのようなプロセスで進むのか見ていきましょう。

最初に重要なのは、テーマを決めることです。これまでに勉強してきたこと、日々の生活の中で興味を持ったことなど、初めはぼんやりとしたもので良いので、何かテーマを考えましょう。

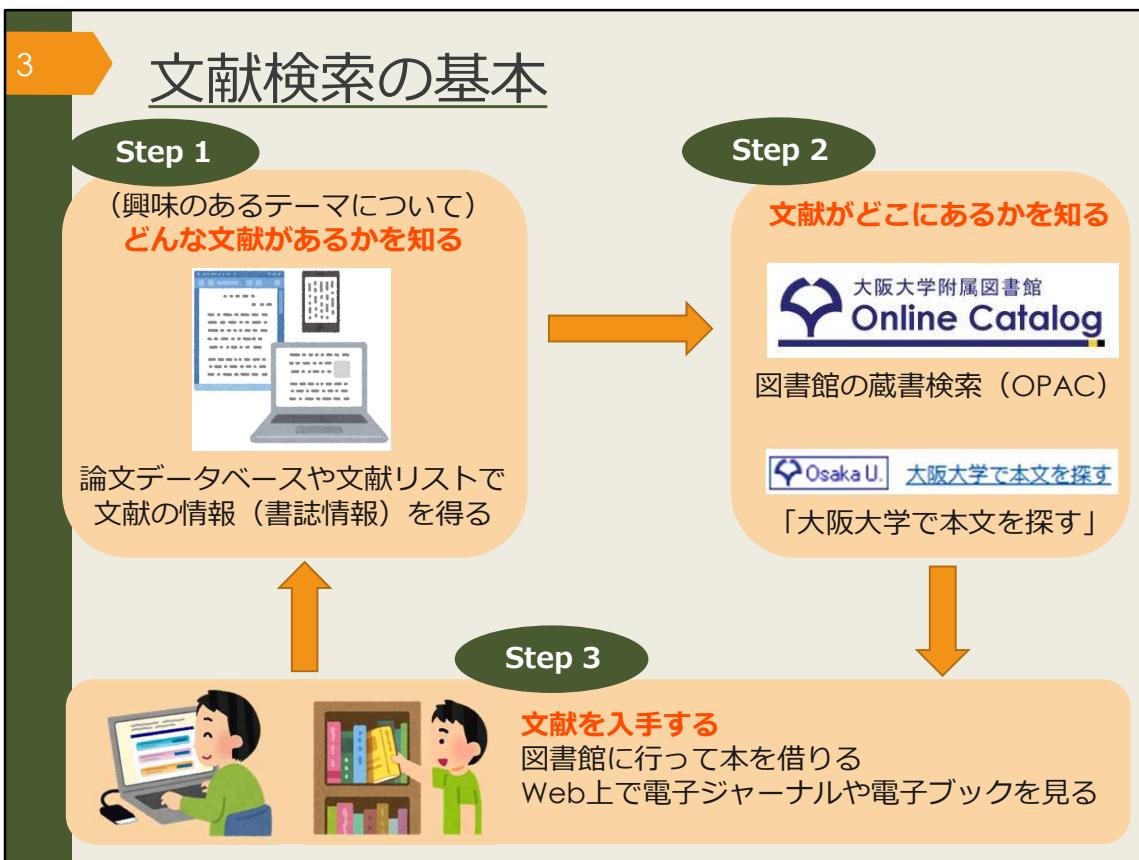
次に、そのぼんやりとしたテーマを論文という形にするために、知識を深める必要があります。これまでの研究でどこまで明らかになっているのか、逆に、どこが明らかになっていないのか、誰よりも詳しくなるつもりで調べます。その中で、卒業論文にふさわしいテーマを見つけましょう。

論文の核となるテーマが決まったら、裏付けとなる情報を集め、執筆していくことになります。

論文作成はだいたいこのようなプロセスで進みますが、情報を集める中でテーマの見直しが必要になったり、執筆しながら必要な情報を集めたりと、引き返すことや同時進行することもあります。行き詰まって悩んだ時には、指導教員の先生に早めに相談しましょう。

また、卒論作成は皆さん自身で頑張るしかないところですが、3と5の「情報を探す・集める」部分は、図書館が手助けしますので、ぜひ有効活用してください。

## 文献検索の基本



これが文献の探し方の基本的な流れの図です。卒論プロセスのどの段階でも基本は同じです。

STEP 1。まず、世の中に「どのような文献があるかを知る」ことから始まります。後ほど説明する論文DBを使うなどして、探すときのキーワードとなる文献の情報、「タイトル」「著者」「刊行年」といった書誌情報を手に入れます。

STEP 2。その文献を実際に読むには、文献がどこにあるかを調べなければいけません。それを調べるツールの一つに、図書館の蔵書検索 OPAC があります。OPAC と書いて、オーパックと読みます。これは「Online Public Access Catalog」の頭文字です。皆さんも、おそらく使ったことがあると思います。

STEP 3。ここには無料で入手できる方法しか載せていませんが、お金を払って入手する方法もあります。この後の説明で学んでいきましょう。

## 文献検索の基本

### Step 1

(興味のあるテーマについて)  
どんな文献があるかを知る



論文データベースや文献リストで  
文献の情報（書誌情報）を得る

出発点

人から教えてもらう  
図書館で棚を眺める

**芋づる式  
コース**

文献リストを見る

文献リストの資料を  
図書館等で探す

**DB検索  
コース**

キーワードを集める

キーワードで  
論文データ  
ベースを検索

文献検索の出発点としては、以下のような方法があります。

- ・人から文献の情報を教えてもらう（指導教員やゼミの先輩に、その分野の代表的な本や論文を教えてもらう、シラバスの参考書欄を見る、など）
- ・図書館で棚を眺めて発見する（テーマ別に本が並んでいるので、興味のある分野の棚を眺めてみる）

どちらかの方法で、気になった本や論文をまず読んでみて、次のステップに進みましょう。

「芋づる式コース」 本や論文の最後に載っている参考文献リストから、芋づる式に新しい文献を発見する方法です。

「データベース検索コース」 興味のある分野の具体的な検索キーワードを得て、データベース検索で新しい文献を発見する方法です。

## 世の中にどんな文献（＝情報）があるか



文献検索の具体的な方法に入る前に、一口に文献や情報といっても、様々なメディアで発信されていることを押さえておきましょう。

この図は、世の中の情報が、最初に発表されてから時間が経つにつれて、だんだんとまとまった信頼できる情報に変化していくことを示したものです。

新型コロナウイルスの例で考えてみましょう。最初はTVやウェブで本当にいろいろな情報が出回っていましたが、新聞記者が取材や事実確認をしてから、新聞でもう少し信頼できる情報が公開され、一般雑誌での特集が始まり、研究者が何か月にもわたる調査・実験をして、学術雑誌に論文が発表されるようになりました。やがて積み重なった知見をもとに、図書や辞書、教科書に新型コロナウイルスに関する情報が掲載されるに至りました。

このように、時間とともに、情報が公開される媒体は変化していきます。

そのため、探したい情報がどのメディアに載っているかを意識して、検索するツールを選ぶことが重要になってきます。

新聞記事を探しているのに、国語辞典を調べる人はいませんね。  
探す文献と、それに合ったツールを使い分けることが大切です。

## 目的に合った文献を探す

1. 興味関心の赴くままに情報を得る



2. 卒論テーマを決める



3. テーマを深める情報を探す



4. 研究の論点を決める



5. 論証を補強する情報を集める



6. 論証（執筆）する

また、自分が今、卒論作成プロセスのどの段階にいるのかによっても、探すべき文献は異なります。

最初の段階なら、ウェブや新聞記事、図書だと『～を学ぶ人のために』のようなシリーズの入門書、あるテーマを広く浅く取り上げている概説書などを読むと良いでしょう。

テーマが決まれば、専門的な研究書や論文を読むことになります。

作成終盤になってくると、自分でインタビューやアンケートを行ったり、統計書や白書を元にデータを集めたりする必要があるかもしれません。

段階ごとの目的に応じて、ふさわしい文献を探せるようになります。

## 芋づる式に文献を探す

文献検索の基本

文献の探し方①芋づる式

文献の探し方②データベース(日)

文献の探し方③データベース(英)

文献の探し方④新聞記事

文献の入手方法

出発点

人から教えてもらう  
図書館で棚を眺める

本を読む  
論文を読む

**芋づる式  
コース**

文献リストを見る

文献リストの資料を  
図書館等で探す

では具体的な文献の探し方です。

まず、「芋づる式コース」を紹介します。ある文献で紹介されている本や論文を、芋づる式に探していく方法です。

## 引用文献（参考文献）から探す

### 1.論文を書く際の心得

論文を書く時には心に留めておくべきことがあります。  
AAAによると、2つの心得があり、その具体例として…

### 2.論文の書き方

… …これについて、CCCは著書の中で次のように語っています。

■ ■ ■ ■ ■ ■ ■  
つまり… … … … …

### 3.参考文献

AAA著『●●●』

BBB著『▲▲▲』

CCC著『★★★』

論文の書き方について  
もっと詳しく  
知りたいから、  
**CCC著『★★★』**を  
読んでみよう

学術的な図書であれば、執筆にあたって参考にした資料や、引用した情報、関連のある文献が紹介されています。

そのような文献を、参考文献や引用文献といいます。

特に『○○入門』や『○○概説』のような、初学者向けに書かれた図書には、「より詳しく知りたい場合はこの文献を読みましょう」と書かれていることが多く、ガイドブックの役割を果たします。これらの文献を芋づる式に読んでいくことで、関連する資料を次々に見つけることができます。

## 引用文献の読み解き方（和書）

Step 1

芋づる式  
コース

仁田義雄 (2005) 『ある近代日本文法研究史』

↑  
著者名

↑  
出版年

↑  
図書のタイトル

和泉書院

↑  
出版社

引用文献は独特の形式で書かれているので、その読み解き方を覚えましょう。

これは、和書（＝日本語の図書）の例です。引用文献の書き方には様々なスタイルがありますが、書くべき要素はだいたい決まっており、ここで挙がっている「著者名」「出版年」「図書のタイトル」「出版社」の4つが基本事項になります。一番大事な「図書のタイトル」は二重カギっこで囲まれています。

引用文献として紹介する時には、読者がその文献を読みたいと思った時に辿り着けるようにしないといけません。ですから、資料を特定するための情報を漏れなく書く必要があります。このような、資料を特定するための情報を、書誌（しょし）情報といいます。

ただ、ここに書かれている情報の中で、阪大OPACに入れて検索するとうまくヒットしないものがあります。それは「出版年」です。  
阪大OPACでは、「著者名」「図書のタイトル」「出版社」ならキーワードとして検索できますが、出版年を検索ボックスに入力すると上手くヒットしないことがありますので、注意しましょう。

Bernini, L. (2023). The sexual/political : Freud with marx, fanon, foucault. Taylor & Francis Group.

著者名  
出版年  
図書のタイトル  
出版社

これは、洋書（=外国の言語で書かれた図書）の例です。  
日本語とほぼ同じですが、日本語の図書の場合、二重カギっこで囲まれていた図書のタイトルが、こちらでは斜めの書体で強調されています。斜めの強調がタイトルです。  
こちらも OPAC で検索する時は、出版年以外の情報で検索するようにしましょう。

## 引用文献の読み解き方 (日本語の論文)

Step 1

芋づる式  
コース

遠藤織枝(2013)「中国女文字・ハングル・

著者名

年次

論文のタイトル

平仮名：その女性性を中心に」『日本語

雑誌のタイトル

学』32(11), 64-79.

巻(号)

ページ

引用文献の中には、図書だけでなく、雑誌に掲載された論文が紹介されていることもあります。こちらの読み解き方にも慣れておきましょう。

まずは日本語論文の例です。

図書と違うのは、論文のタイトルと雑誌のタイトルという2種類のタイトルが書かれていることです。この2つをしっかり区別してください。二重カギかっこで囲まれているのが、雑誌そのもののタイトルです。

また、論文特有の情報として、雑誌の何巻何号の何ページ目に掲載されているか、というのも大事です。ちなみに巻と号の意味ですが、基本的に、年が変わると「巻」が変わり、同じ年に出たものは「号」が増えています。この例で言うと、32巻11号は雑誌の創刊から32年めに出た巻で、毎月出る雑誌なので11月号が11号目になっています。

この書き方は一例です。論文の引用文献としての書き方にはかなり多くのスタイルがありますが、おおむね論文のタイトルは前に、雑誌のタイトルは後ろに書くのが一般的です。

では、OPACで検索する時は、どの情報を入れれば良いでしょうか。

確実に覚えてほしいのは、OPACで検索できるのは雑誌のタイトルだけ、ということです。

たとえばカフェの特集を読みたくて情報誌を買うとします。その特集記事のタイトルでAmazonを検索しても、その情報誌は出てきません。このように、論文の著者名やタイトル、年次、巻号、ページといった情報は、細かすぎるので、OPACに情報が登録されません。

検索で使えるのは、雑誌のタイトルだけです。そして雑誌のタイトルはシンプル

なものが多く、検索結果に違う図書なども引っかかってくることがあります。その時は、絞り込み機能で雑誌に絞って検索する、書名の完全形で検索する、など工夫する必要があります。

## 引用文献の読み解き方 (外国語の論文)

Step 1

芋づる式  
コース

Alexander, Anil **et al.** (2005). Aural and

著者名

著者名ではなく、「他」を意味する言葉

年次

論文のタイトル

automatic forensic speaker recognition  
in mismatched conditions. Internat. J.

"International"の省略形

雑誌のタイトル

"Journal"の省略形

Speech, Lang. Law, 12(2), 214-234.

"Language"の省略形

巻(号)

ページ

最後は外国語論文の例です。こちらは、斜めで強調されるのが雑誌のタイトルとなりますので、覚えてください。

こちらも日本語論文とほぼ同じ情報ですが、著者が3人以上の場合に「その他」を表すラテン語由来の「*et al.*」（エタル）が書かれたり、雑誌のタイトルが長い場合は省略形が使われるなど、慣れが必要かもしれません。  
様々な論文を読んで、少しずつ慣れていきましょう。

## 例題：引用文献の読み解き方

▶授業で演習課題資料を配布された方は、  
ここで例題を解いてみましょう。

## 文献検索の基本

### Step 2

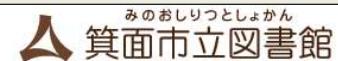
文献がどこにあるかを知る



図書館の蔵書検索 (OPAC)



「大阪大学で本文を探す」



● ホーム ● 利用案内

箕面市立図書館 > 資料をさがす

● 蔵書検索



次は実際の文献入手する方法です。

文献がどこにあるのかを知るためにには、何を使えばよいでしょうか。まず最初に調べてほしいのは、阪大の蔵書検索、OPACです。OPACでは、阪大で利用できる紙の資料のほか、電子ジャーナルも検索することができます。

「Osaka U. (大阪大学で本文を探す)」アイコンについては、便利な機能として、後程ご紹介します。

他にも外国学図書館の2階にある箕面市立図書館の蔵書検索や、全国の大学の本をまとめて検索できる CiNii Books、国内で発行されたすべての出版物が集まる国立国会図書館の蔵書検索などがあり、どれもインターネット上で無料で使えます。

## 図書館で文献を探す 阪大OPACで本を探す

### 大阪大学附属図書館Webサイト



では、OPACを使って探していくましょう。「阪大 図書館」とGoogleで検索すると、阪大附属図書館のWebサイトが見つかります。Webサイトを開けた人は、外国学図書にある、「英語」をタイトルに含む、一番新しい図書が何かを検索してみてください。

### 【操作例】

OPACの詳細検索画面で

- ・書名に左の語を含む：英語
- ・資料タイプ：図書
- ・所蔵場所：外国学図書館

で検索し、結果を「出版年（新しい順）」で並び替えます。

**【大阪大学附属図書館Webサイト】**  
<https://www.library.osaka-u.ac.jp/>

# 図書館で文献を探す 阪大OPACで本を探す

ようこそ ゲスト さん

ログイン

ヘルプ 入力補助 English

TOP Webサービス 新着案内 タイトルリスト 附属図書館 大阪大学リポジトリ 大阪大学

[1/4] 次の詳細画面 ➔

検索結果一覧に戻る

〈図書〉

ある近代日本文法研究史 / 仁田義雄著  
アルキンダイニホンブンボウケンキュウシ  
(研究叢書 ; 330)

出版社 大版：和泉書院  
出版年 2005.3  
大きさ 268p ; 22cm  
本文言語 日本語  
書誌ID 2003642463  
NCID BA71562434 CINII

815  
433

図書は請求記号の  
数字順に  
棚に並んでいます

貸出中の図書を  
予約したり、他  
のキャンパスか  
ら取り寄せたり  
できます

予約/取寄

所蔵情報をお表示

配架場所	巻	請求記号	資料番号	状態	利用注記	コメント	ISBN	刷	予約/取寄	写真取寄	公費eDDS	蔵の本
総合図書庫 研究用図書		815 INIT	0501708902				4757603037					
文部省		815 INIT	0501712425	研究室			4757603037					
外国図4階蔵架		815 433	0005501458				4757603037					

EndNote Basic出力  
Mendeley出力  
このページのURL

検索結果の一覧から図書のタイトルをクリックすると、詳細画面が出てきます。上の部分には、それはどんな図書か、という書誌情報が、下の部分には、その図書がどこにあるか、という所蔵情報が書かれています。

この図書を読みたい、と思ったら、「配架場所」でどの図書館のどのエリアにあるかということと、「請求記号」をメモして、探しにいきます。

「状態」欄が貸出中の場合は、「予約／取り寄せ」ボタンから予約しておくと、返却された時に優先的に借りることができます。

また、他のキャンパスの図書館にあって直接行くことが難しい場合は、同じボタンから外国学図書館に取り寄せることもできます。

「状態」欄が研究室のときは、各先生の研究室に置いてあり、図書館にはありません。ただ、一時的な借用を申し込むことは可能です。その方法は後程ご紹介します。

なお、先生がご使用中などで借りられないこともあるので、そこだけご注意ください。

# 図書館で文献を探す 阪大OPACで本を探す

The screenshot shows the homepage of the Osaka University附属図書館 Online Catalog. At the top right, it says "ようこそ ゲスト さん" (Welcome Guest) and has a "ログイン" (Login) button. Below the header are navigation links: TOP, Webサービス, 新着案内, タイトルリスト, 附属図書館, 大阪大学リポジトリ, and 大阪大学. On the left, there's a sidebar with a search icon, a "CINII" logo, and social sharing options like Tweet and Print. The main content area displays a search result for the book "ある近代日本文法研究史 / 仁田義雄著". The result includes the title, author (仁田義雄), publisher (大阪: 和泉書院), publication year (2005.3), size (268p ; 22cm), language (日本語), ID numbers (書誌ID: 2003642463, NCID: BA71562434, CINII), and a detailed table of shelf information.

**キーワード検索できるもの**

- ・図書のタイトル
- ・著者名
- ・シリーズ名
- ・出版者
- ・書誌ID (阪大図書館用のID)
- ・NCID  
(CINII等で用いられるID)

OPACには、ここに表示されている書誌情報が、データとして収録されています。こうしたデータのうち、キーワード検索の対象となるのが、先ほど紹介した「図書のタイトル」「著者名」「出版者」などです。出版年もデータとしては入っていますが、キーワード検索の対象ではないため、検索してもヒットしません。

# 図書館で文献を探す テーマで探す

The screenshot shows a library catalog search results page. A red box highlights the search term "BSH:英語 -- 作文" entered into the search field. An orange arrow points from this box to a second search result on the right, which shows books related to "論文作法". A callout bubble at the bottom left says "件名：図書のテーマを表す言葉" (Item name: the word that represents the book's theme).

外國図4階閲架	836  270	15100275658	9784766419214	予約/取寄	複数取寄	公費eDDS	蔵の本
<b>書誌詳細を非表示</b>							
別書名	標題紙タイトル: Academic writing 異なりアクセスタイル: 英語論文の書き方 : 入門						
一般注記	文献あり						
著者欄目	追, 桂 <サコ, カツラ> 徳永, 聰子 <トクナガ, サトコ>						
件名	BSH:英語 -- 作文 <input type="button" value="この組合せで検索"/> BSH:論文作法						
分類	NDC8:836.5 NDC9:836.5						
巻冊次	BN:9784766419214 ; PRICE:2000円+税						

件名：図書のテーマを表す言葉

**大学生のための論文・レポート作成法 : アカデミックライティングの基本を学ぶ / 井上貴翔 [ほか] 共著**  
第2版. - 東京 : 学術回廊出版社, 2020.12  
書誌ID=2004512542 NCID=BC0526755X  
配架場所 卷次 該請求号 貸料番号 状態 コメント  
総合合-A4横書 アカデミック・スキル・コーナー 816.5||INO 10302410310  
所蔵件数: 1件

**マンガでわかる大学生のためのレポート・論文術 / 小笠原嘉康著 ; 近藤たかし漫画**  
東京 : 講談社, 2020.9  
書誌ID=2004509238 NCID=BC02971541  
配架場所 卷次 該請求号 貸料番号 状態 コメント  
総合合-A4横書 アカデミック・スキル・コーナー 816.5||OGA 10302398861  
所蔵件数: 1件

**これから研究を書くひとのためのガイドブック : ライティングの挑戦15週間 / 佐源島妙織, 吉野亜矢子著**  
第2版. - 東京 : ひつじ書房, 2021.2  
書誌ID=2004513939 NCID=BC06036891  
配架場所 卷次 該請求号 貸料番号 状態 コメント  
総合合-A4横書 字幕脚本書 816.5||SAD 10302452544  
総合合-A4横書 アカデミック・スキル・コーナー 816.5||SAD 10302436943  
文部省文部  
所蔵件数: 3件

**BSH:論文作法** で再検索したもの

では次に、便利な探し方を 2 つご紹介します。

一つ目が「件名（けんめい）」です。図書の詳細画面の下の方にあります。

件名とは、その図書の主なテーマを、一定のルールに基づいて言葉で表したものでです。図書館内で統一して使っているハッシュタグのようなものです。阪大 OPAC には図書の内容、テーマで探す機能があります。

中には件名が付いていない図書もありますが、件名がある場合は、リンクをクリックすると、そのテーマに関連する図書を再検索できます。

たとえば「論文作法」だと、「論文の技法」「論文の書き方」などいろいろな表現があり、キーワード検索でもれなく探すのは難しいです。しかし件名を使えば、検索したキーワードがタイトルに含まれていなくても、内容が関連するものを探しだせます。

# 図書館で文献を探す テーマで探す

The screenshot shows a library catalog interface. At the top, there is a header with a green background and white text. Below the header, the main content area displays a search result for 'BSH:英語 -- 作文'. The result includes fields like '別書名', '一般注記', '著者標目', '件名', '分類', and '巻冊次'. To the right of the search result, there is a large orange callout box with the text: '隣の本：図書館の本棚をバーチャルで確認できる'. An orange arrow points from this text down to a section of the catalog where several book covers are displayed. This section is labeled '同じ分類番号の前後2冊ずつを表示しています（貸出状況は反映されていません）' and contains books such as '英語論文基礎表現 717', '英語論文基礎表現 717', '英語の表現 / 著者: 山田勝弘', '英語論文の書き方入门 / 著者: 德永和子', 'Advanced / Mary R. Colonna and Judith E. Gilbert', and 'Developing academic writing skills / by Robyn Nager ; Lesley Riley'. A red box highlights the '隣の本' icon in the top right corner of the catalog interface.

もう一つの便利機能は、「隣の本」というアイコンです。配架場所や請求記号が書かれている枠の右の方にあります。

これは、図書館の本棚をバーチャルで確認できる機能です。図書館では、背表紙に貼ってある番号ごとに同じテーマの図書が近くに並ぶようにしているため、この機能を使うと、興味のある図書を見つけやすくなります。

## 図書館で文献を探す 阪大OPACで雑誌を探す

この情報の出力する

印刷 メール送信 ファイル出力 EndNote Online(Find in Library)

配架場所

「外国図」と書いてあれば、外国学図書館にあります

他の検索ツールで確認

所蔵卷号

卷=Volume 何年目  
号=Issue その年の中で何冊目

1-13 : 1~13巻の全ての号  
42(1) : 42巻1号  
+ : 購読中 (= 続きも購入予定)

配架場所	所蔵卷号	年次	請求記号	コメント	複写取扱	公費eDDoS
総合図	1-41,42(1)+	1982-2023				
文英語	8-24,25(1-9)	1982-2023				
文日語	1-3,(1-4,9-12),5-9,10(1-4,8-12),11-12,13(1-9),14(1-5,7,9-13),15(1-7,9-10,12-13),16(1-7,9-13),17(1-10,12-14),18-24,25(1-9)	1982-2023				
文真	41,42(1)+	1982-2023				
共国語	15(1-2)	1982-2023				
言語情報	9(4-12),10,11(1-5,7-13),12-16,17(1-4)	1982-2023				
言英語	7(5-13),8-10,11(1-5,7-13),12-34,35(1-3)	1982-2023				
言仏語	7(5-13),8-10,11(1-5,7-13),12-39,40(1)	1982-2023				
言大学院	10(3-12),11(1-5,7-13),12-37,38(1-3)	1982-2023				
外国図	1-13,14(1-7,9-13),15-16,17(1-10,12-14),18(1-5,7-12,14),19-40,41,42(1)+	1996-2023				

次は、雑誌論文を読むために、OPACで雑誌を検索してみましょう。

OPACの「TOP」をクリックして「詳細検索」を選び、資料タイプで「雑誌」にチェックをつけたうえで、「日本語学」を検索してみてください。このようにシンプルなタイトルの場合は、「書名（完全形）」を選ぶと、そのものずばりの資料だけ検索できます。

雑誌を探すために必要な情報は、「配架場所」と「所蔵卷号」の欄に書かれています。一部の巻号が欠けていることもあるので、読みたい論文が載っている巻号はどこで所蔵しているか、確認しましょう。

外国学図書館にある雑誌は、最新号以外は1週間の貸出が可能です。

ただ、図書と違い、雑誌は他キャンパスから取り寄せることができません。読みたい論文が決まっている場合は、有料ですが、論文のコピーを取り寄せることができます。雑誌をまるまる読みたい、という場合は、それぞれの図書館に直接行けば、読むことができます。

ただ、雑誌の場合、そもそも貸出できなかったり、一時持ち出ししかできなかったりするので、基本的には必要な論文をコピーしてすぐ返却する、という使い方になります。

# 図書館で文献を探す 阪大OPACで雑誌を探す

OPACでキーワード検索できるもの

- ・雑誌のタイトル
- ・出版者
- ・書誌ID (阪大図書館用のID)
- ・NCID (CINII等で用いられるID)

**× 収録されている論文のデータ**

雑誌の場合も、図書と同様に、書誌情報がデータとして収録されています。ただ、雑誌はキーワード検索の対象となるものが少なく、検索できるのは「雑誌のタイトル」「出版者」程度です。もちろん論文のタイトルや著者といった細かい情報でも検索できません。

## 図書館で文献を探す 阪大OPACで電子リソースを使う

The screenshot shows the OPAC search results for 'Journal of Linguistics'. On the left, there are icons for '電子ブック' (e-book) and '電子ジャーナル' (e-journal). A callout bubble points to the e-journal icon with the text: 'このアイコンをクリックすると、Web上で読むことができます' (Clicking this icon allows you to read it online). Another callout bubble points to the '卷号' (Volume Number) column in the search results table with the text: '読むことができる範囲(年、巻号)が書かれています' (The range (year, volume number) that can be read is written here). The search results table includes columns for '見る' (View), '卷号' (Volume Number), '配架場所' (Location), and '年次' (Year).

見る	卷号	配架場所	年次
eJournal	Available from 2001/03/01. Most recent 1 year(s) not available.	オンライン資料	
eJournal	Available from 1997.	オンライン資料	

次はウェブ上で読める電子資料についてです。

OPACで検索していると、「e」マークの資料がヒットすることがあります。これはオンラインで使える資料であることを表していて、電子ジャーナルや電子ブックと呼んでいます。それぞれ資料へのリンクがついているので、すぐに読むことができます。

電子ジャーナルの場合は、創刊号から最新号まで全部が見られるとは限らないので、巻号欄の利用可能な範囲を確認するようにしましょう。最新の数年分は見られない、ということが多いです。

なお、電子資料は阪大がお金を払って契約しているので、阪大の学内ネットワークでないと閲覧できません。ただし、一部の資料は、KOANのIDでログインすれば、ご自宅からも利用できます。

## 電子ジャーナル（電子ブック） 利用上のルール

### 禁止事項

- Systematic Download  
大量のファイルを短時間にダウンロードすること。手動/自動は問わない。
- 全文データ（PDF等）の複製、再配布
- 全文データを研究や教育以外の目的で  
使うこと

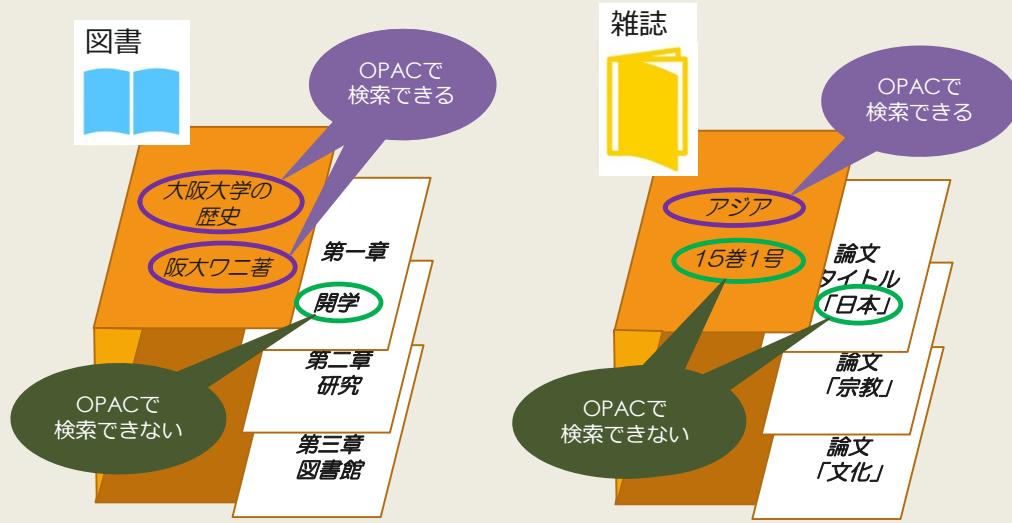
ここで、電子ジャーナルや電子ブックの利用に関する注意事項です。  
電子資料は便利な分、必ず守るべきルールがあります。ここに挙げた、禁止事項  
に違反しないように注意しましょう。

Systematic Download とは、自動でダウンロードするソフト等を利用して、あ  
るいは手動で、大量のファイルを短時間にダウンロードすることです。短い時間  
で論文をやみくもにダウンロードすることは控えましょう。  
また、有料・無料に関係なく、ダウンロードした全文データをコピーして他人に  
譲渡するのはルール違反です。他大学のお友達からほしいと言われても渡しては  
いけません。

違反があった場合は、違反者だけでなく、阪大全体で電子資料の利用が停止され  
る可能性があります。ルールを守って使いましょう。

## 阪大OPAC検索時の注意点

- 図書・雑誌のタイトルと、論文・記事のタイトルを区別しましょう
- OPACでは、論文のタイトルでの検索はできません
- 大阪大学附属図書館で所蔵していない資料は検索できません



OPACで検索する時の注意点をおさらいします。

探そうとしている文献が、1冊の図書なのか、雑誌に掲載された論文なのか、をまず把握しましょう。

その上で、図書の場合はタイトルや著者名で検索し、雑誌論文の場合は雑誌のタイトルで検索するようにしましょう。

また、阪大OPACでは、阪大の図書館にある図書しかヒットしません。検索結果がゼロの場合は、別のデータベースで検索してみましょう。

## 例題：OPAC検索

▶授業で演習課題資料を配布された方は、  
ここで例題を解いてみましょう。

## データベース で文献を探す (日本語)

文献検索の基本

文献の探し方①芋づる式

**文献の探し方②データベース(日)**

文献の探し方③データベース(英)

文献の探し方④新聞記事

文献の入手方法

出発点

人から教えてもらう  
図書館で棚を眺める

本を読む  
論文を読む

DB検索  
コース

キーワードを集める

キーワードで  
論文データベースを  
検索

次に、「データベースで検索するコース」を紹介します。

► 辞書を使って正確な知識を得ましょう

► [Japan Knowledge Lib](#)  阪大契約

70以上の辞事典、叢書、雑誌が検索できる国内最大級の辞書・事典サイト（同時アクセス数10）

► [OED Oxford English Dictionary](#)  阪大契約

11世紀半ばから現在までの英語の発生・変遷を歴史的に扱った英語辞典

► 外国学図書館 3階参考図書

(各分野の事典や語学辞書、百科事典)

↑  
図書館Webサイト  
参考図書紹介ページ

↑  
外国学図書館が所蔵する  
百科事典の一覧

データベースを検索する準備として、本を読んで得られたキーワードについて、一度辞書を使って調べてみることをおすすめします。

上の2つは阪大がお金を払って契約しているオンライン辞書です。阪大の学内ネットワーク、もしくは自宅からでも、KOANのIDとパスワードでログインすれば使うことができます。日本語のキーワードなら Japan Knowledge Lib を、英語なら OED を使って調べましょう。

他の専攻語の辞書や、分野ごとの専門用語は、紙の辞書を使って調べましょう。附属図書館Webサイトの参考図書紹介ページでは、各分野の専門辞典や、外国語学部の先生がおすすめする語学辞書を紹介しています。

【附属図書館Webサイトの参考図書紹介ページ】

付属図書館WebサイトのTOPページ > 4つの図書館 > 外国学図書館の下部 >

「[専攻語別・学術情報リンク集](#)」と「[外国語学部教員お薦めの語学辞書](#)」

また、外国学図書館3階参考図書コーナーには、百科事典もたくさんあります。特にキーワードが思いつかない場合も、面白そうだと思う事典があれば、中身をめくってみると思わぬ発見があるかもしれません。

こうした辞書や百科事典には、項目を作成する時に参考にした文献が紹介されていることがあります。そこで紹介されている文献を読めば、キーワードについてさらに詳しく知ることができるでしょう。

【Japan Knowledge Lib】

<https://osaka-u.idm.oclc.org/login?url=https://japanknowledge.com/library/>

【OED Oxford English Dictionary】

<https://osaka-u.idm.oclc.org/login?url=https://www.oed.com/>

【各分野の事典や語学辞書】

○外国語学部教員お薦めの語学辞書（「定義や概要を調べる」のページ内でタブを切り替える）

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/research/intro1/>

○専攻語別・学術情報リンク集

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/links/>

## ▶類語辞典でキーワードを広げましょう

▶同義語、類義語、上位語（広義）、下位語（狭義）が調べられます

▶[類語辞典・シソーラス・対義語 - Weblio辞書](#)

▶[日本語 WordNet](#)

▶[JSTシソーラスmap](#)

▶外国学図書館 3階参考図書

▶『日本語シソーラス：類語検索辞典』813.5//26

▶他にも請求記号「813.5」に日本語の類語辞典があります

次は類語辞典の紹介です。類語辞典を使うと、同じような意味の他のキーワードを得ることができますし、より広い概念の言葉（上位語）や、狭い概念の言葉（下位語）も調べられます。たとえば「柑橘類」という言葉だと、上位語は「くだもの」、さらに上位語は「食べ物」となります。逆に下位語は「みかん」「オレンジ」「レモン」などです。あるキーワードで検索した結果が少ない時は類義語や上位語に変えて検索し直す、検索結果が多すぎるときはキーワードを下位語に変えて絞り込むなど、こうした下調べは後々のデータベース検索で役立ってきます。

インターネット上で使える類語辞典もありますので、うまく活用してください。

【類語辞典・シソーラス・対義語 - Weblio辞書】

<https://thesaurus.weblio.jp/>

【日本語 WordNet】

<https://compling.upol.cz/ntumc/cgi-bin/wn-gridx.cgi?gridmode=wnja>

【JSTシソーラスmap】

<https://thesaurus-map.jst.go.jp/jisho/fullIIIF/index.html>

## 論文データベースで文献を探す 日本語の論文を探す

DB検索  
コース

### ► CiNii Researchについて

- ▶ 主に日本語の学術論文や図書の他、コーパス等の研究データをまとめて検索することができる
- ▶ 一部の論文はインターネット上で本文を読むことができる



フリーワード

検索

すべて

研究データ

論文

本

博士論文

プロジェクト

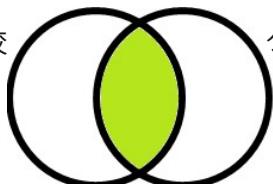
▼ 詳細検索

それでは、CiNii Research というデータベースの紹介に移ります。これは誰でも無料で使えるデータベースで、日本語の、論文を初めとする学術情報を集めたデータベースです。そのため、OPAC では細かすぎて検索できなかつた論文のタイトルや著者でも検索できます。

## キーワードの組み合わせ

DB検索  
コース

高校



クラブ活動

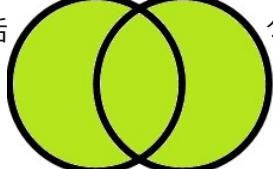
★高校のクラブ活動について調べたい

AND  
検索

「高校 クラブ活動」

どちらも含むものを検索

部活



クラブ活動

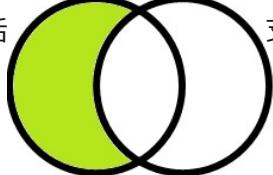
★クラブ活動は部活と表記されているかも

OR  
検索

「部活 OR クラブ活動」

どちらかを含むものを検索

部活



支部活動

★関係ないものがヒットしてしまう  
支部活動に関するものを除きたい

NOT  
検索

「部活 NOT 支部活動」

NOTの後を除いて検索

ここで検索のコツをお伝えします。

「AND検索」は、スペースでつないだキーワードをぜんぶ含むものを検索します。阪大OPAC や Google検索でも皆さんよく使う方法です。

「OR検索」は、ORでつないだキーワードのいずれかを含むものを検索します。検索結果は、AND検索よりも多くなります。

「NOT検索」は、NOTの直後のキーワードを除いて検索する方法です。

たとえば、「蛋白質」「タンパク質」のように、漢字とカタカナなどの表記の揺れがあったり、「修辞法」と「レトリック」のように、同じ概念の言葉が複数考えられるなど、一つのキーワードでは検索結果が少ない場合は、「OR検索」をした方がよいでしょう。

まったく関係のない言葉で論文がヒットしてしまうなど、検索結果が多い場合は、「AND検索」や「NOT検索」で検索結果を減らすことを考えてみましょう。

注意点として、「OR」と「NOT」は必ず大文字で入力してください。小文字だとキーワードの一部とみなされます。

# CiNii Researchへのアクセス (学内で使う場合)

DB検索  
コース

## 大阪大学附属図書館Webサイト



CiNii Research には、附属図書館Webサイトから、図のようにしてアクセスできます。

【大阪大学附属図書館Webサイト】  
<https://www.library.osaka-u.ac.jp/>

# CiNii Researchへのアクセス (自宅で使う場合)

DB検索  
コース

## 大阪大学附属図書館Webサイト

The screenshot shows the homepage of the Osaka University Library website. A red arrow points from the 'Using electronic resources from outside campus' link on the main search interface to the detailed 'Using electronic resources from outside campus' page. This page contains instructions and a list of databases available for remote access, including CiNii Research.

**大阪大学附属図書館  
OSAKA UNIVERSITY LIBRARY**

利用案内 資料を探す 学習・研究支援 図書館について 4つの図書館 Webサービス

蔵書検索 電子ジャーナル 電子ブック データベース まとめて検索

よく使われるタイトル 主題分野から探す 資料タイプから探す

すべてのタイトルを表示 キャンパス外から電子リソースを使う

キャンパス外から電子リソースを使う

自宅や出張先など大学の外から大阪大学が契約している電子ジャーナル、電子ブック、データベースを利用することができます。キャンパス内からご利用の場合は、図書館トップページの「電子ジャーナル」「電子ブック」「データベース」各タブからご利用ください。

電子ジャーナル・電子ブックへのアクセス タイトルから検索

タイトルで検索 ○で始まる ◉ を含む ○と一致

詳細検索 (電子リソースリスト)

キャンパス外からの利用が可能な場合は認証画面が表示されます。大阪大学個人IDによる認証にパスすると、アクセス可能となります。

データベースへのアクセス

以下のリンクから大阪大学個人IDによる認証を経てアクセスすることができます。

- ACM Digital Library
- AnthroSource (Wiley)
- Archives Unbound
- CAS SciFinder®
- ユーザ登録(学内限定)が必要です。
- Chinese Newspapers Collection
- Current Protocols
- CiNii Research
- Cochrane Library
- DynaMed

自宅から CiNii Research を検索する場合は、附属図書館Webサイトの「キャンパス外から電子リソースを使う」というページからアクセスしてください。データベースの便利な機能を、学内と同じように自宅でも使えます。

CiNii Research は無料のデータベースですが、大阪大学と連携して、検索結果から阪大で契約するデータベースにリンクしたり、阪大OPACにリンクするなどの便利な機能をつけています。大学のネットワークであればそのまま使用できますが、自宅から便利な機能を使用するには、この方法でアクセスする必要があります。

便利な機能については、のちほど説明します。

# CiNii Research 検索結果一覧画面

DB検索  
コース

データ種別

論文	30
本	1
博士論文	1
プロジェクト	3

入力したキーワードが、論文名、著者名、収録雑誌名、抄録のどこかにあれば、検索結果として表示される

論文名  
著者名と掲載誌の情報  
抄録（内容の簡単なまとめ）  
本文入手へのナビゲーター

インド映画の“新しい波”「新中間層シネマ」の誕生—インド映画研究の確立を視野に—  
山下 博司 東北大大学 2016-04-01 - 2019-03-31 (科研費)

Brotherly Hands across the Cricket Pitch : Lagaan as Gandhian Post-Colonial 'India'  
クロス ロバート, Robert Cross 言語文化 = Doshisha Studies in Language and Culture 11 (4), 493-514, 2009-03-10  
...アカデミー賞にノミネートされたボリウッド映画『ラガーン』(2001)は、19世紀末、植民者との間で行われるクリケットの試合を軸に、ガンジーの理想とした異教徒間の調和を掲げる「インド」が、一人のインド人青年によって建設されていくドラマを描いている。...

DOI 機関リポジトリ 大阪大学で本文を探す ほか1件

インド映画産業の生産・流通システムと空間構造  
和田 崇 日本地理学会発表要旨集 2013a (0), 100079-, 2013

試しにカタカナの「ボリウッド」で検索してみましょう。ボリウッドとは、インドの映画産業を指す言葉です。

検索結果としてこの4種類の情報が表示されます。

タイトルの左にあるアイコンは、その文献の種類を表しています。

CiNii Researchでは、論文の他に、図書や博士論文、科研のプロジェクト情報なども検索することができます。

論文だけを探したいときは、データ種別で「論文」に絞り込むと良いでしょう。

# CiNii Research 検索結果詳細画面

DB検索  
コース

論文名

全文テキストへのリンク

著者名

他の検索サイト等へのリンク

抄録

掲載誌の情報 (=書誌情報)

Brotherly Hands across the Cricket Pitch : Lagaan as Gandhian Post-Colonial 'India'

DOI 機関リポジトリ

クロス ロバート Robert Cross

書誌事項

この論文をさがす

NDL ONLINE CiNii Books Osaka U 大阪大学で本文を読む

OPAC 大阪大学OPAC

抄録

アカデミー賞にノミネートされたボリウッド映画『ラガーン』(2001年)は、19世紀末、植民者のイギリス人と被植民者のインド人との間で行われるクリケットの試合を軸に、ガンジーの理想とした異教徒間の調和を描ける「インド」が、一人のインド人青年によって建設されていくドラマを描いている。しかし作中の、民族間で団結してイギリスに立ち向かった「インド」においても、非ヒンドゥー教徒のマイノリティに対する扱いに問題が存在する。

The 2001 Bollywood film Lagaan is a parable of the fall of the British Raj that unfolds in the drama of a cricket match between colonizers and colonized. The protagonist, an Indian villager named Bhuvan, embodies the iconicity of the Indian cricket star Sachin Tendulkar and the nationalist and inter-communal ideology of Gandhi. Set at the end of the 19th century, the deeper discourse of the film constructs an ideal post-Independence 'India' in which Gandhi's ideas, far from dying with his assassination and the horrors of Partition, have been fully implemented in the imagined new order. The fantasy of this Gandhian idyll, however, is problematised by the film's treatment of the non-Hindu minority communities—the Muslims, the Sikhs and the outcaste Dalits—particularly when considered in the broader context of the rise of Hindutva fanaticism and communal violence in present-day India.

論文(article)  
source:[https://doors.doshisha.ac.jp/opac/opac\\_link/bibid/SB00952232/?lang=0](https://doors.doshisha.ac.jp/opac/opac_link/bibid/SB00952232/?lang=0)

収録刊行物

言語文化 = Doshisha Studies in Language and Culture  
言語文化 = Doshisha Studies in Language and Culture 11 (4), 493-514, 2009-03-10  
同志社大学言語文化学会

こちらは、検索結果一覧のうち1件の論文をクリックした後の詳細画面です。

画面の上から、論文名、論文にアクセスするためのリンク、著者名、この論文をさがすためのリンク、抄録（ようろく）、掲載誌の情報、が表示されています。抄録は、論文の内容を簡単にまとめたものなので、この部分を読んで、本文を読む必要があるかどうか判断することができます。

# CiNii Researchの便利な機能

DB検索  
コース

Osaka U. 大阪大学で本文を探す

のアイコンでできる  
3つのこと

機械翻訳と共に存する外国語学習活動とは

機関リポジトリ

小田 登志子

書誌事項

タイトル別名  
キカイ ホンヤクト キヨウソンスル ガイコクゴ ガクシュウ カツドウ トワ  
Machine Translation and Foreign Language Education in Japan

この論文をさがす

NDL ONLINE

CINI BOOKS

Osaka U. 大阪大学で本文を探す

OPAC 大阪大学OPAC

論文名: 機械翻訳と共に存する外国語学習活動とは  
著者名: 小田, 登志子  
掲載資料: 東京経済大学人文自然科学論集  
ISSN: 0495-8012 年: 2019  
号: 145 ページ: 3-27

①インターネット上で  
本文が見られるか

Freely Accessible Japanese Titles でフルテキストを見る  
年: 2019 卷: 号: 145 開始頁: 3 GO

Available from 2005  
フリージャーナル / Free journal

大阪大学の所蔵を確認する

大阪大学蔵書検索 GO

1件みつかりました。

東京経済大学人文自然科学論集[04958012]

配架場所	所蔵巻次
総合図	1-9,12-24,27-126 (1962-2008)
文責	[+] +
外国図	1,23-24,27-35,38,40-124,126-148 (1962-2021) +

学外から文献を取寄せ(学内者限定)  
学外からの文献取寄せ を申し込む GO

他大学から文献を取寄せせるサービスです(有料)。大阪大

大阪大学以外の所蔵や関連情報を探す

②大阪大学に  
所蔵されているか

③学外に所蔵があるか  
(取寄申込みへのリンク)

ここで便利な機能を紹介します。

論文情報の下に表示されている、「大阪大学で本文を探す」のアイコンをクリックすると

- ・大阪大学が契約するデータベースで、本文が見られるかどうか、
- ・大阪大学で、その論文が掲載された雑誌を所蔵しているかどうか、
- ・大阪大学以外で、その論文が掲載された雑誌を所蔵している図書館があるかどうか、それぞれの結果が一覧できます。

阪大で入手できない場合は、「学外からの文献取寄せ」のリンクから、論文の取り寄せ申込みをすることができます。

自宅で検索する場合は、「キャンパス外から電子リソースを使う」というページからアクセスしないと、この機能が使えないでの、注意してください。

# イタリアの近世の絵画に関する論文を検索する

The screenshot shows the CiNii Research search interface. The search query 'イタリア 近世 絵画' has been entered into the search bar. The results page displays 5 items, indicated by a red box around the '検索結果： 5件' (Search results: 5 items) text. The results are as follows:

- 一六世紀イタリアの絵画技法について**  
中右 恵理子 国立歴史民俗博物館研究報告 = Bulletin of the National Museum of Japanese History 230 2021-12  
[大阪大学で本文を探す](#) [大阪大学OPAC](#)
- 『解放されたエルサレム』の絵画化 -近世イタリアの女戦士表象を中心に-**  
新保, 淳乃 千葉大学人文社会科学研究科研究プロジェクト報告書 279 46-56, 2014-02-28  
type:text  
[機関リポジトリ](#) [大阪大学で本文を探す](#) [大阪大学OPAC](#)
- 貧者の身体 -近世イタリア絵画を中心として-**  
新保, 淳乃 千葉大学人文社会科学研究科研究プロジェクト報告書 213 1-13, 2011-02-28  
type:text  
[機関リポジトリ](#) [大阪大学で本文を探す](#) [大阪大学OPAC](#)

On the left sidebar, there are filters for 'データ種別' (Document Type) including '論文' (5), '本' (2), and 'プロジェクト' (11); '本文・本体へのリンク' (3); '資源種別' (3); and '期間' (2000 ~ 2023). The '検索結果' section also includes a 'すべて選択' (Select All) checkbox and a '実行' (Execute) button.

この CiNii Research は日本語論文検索の定番データベースですが、気になるキーワードで検索しても、検索結果が少ないこともあるかもしれません。例えば、「イタリア 近世 絵画」でヒットする「論文」は、わずか5件です。では、この検索結果を増やすためにはどうしたらよいでしょうか。

# より多くの論文を見つけるには

**DB検索コース**

検索結果: 20 件

データ種別

- 論文 20
- 本 15
- 博士論文 1
- プロジェクト 42

(イタリア OR ヴェネツィア OR ベネチア) (近世 OR 17世紀 OR 18世紀 OR バロック) (絵画 OR 著者)

検索結果: 30 件

データ種別

- 論文 17
- 本 1
- 博士論文 1
- プロジェクト 59

本文・本体へのリンク

- 本文・本体リンクあり 14

このようなときは、先のスライドで触れた「AND検索」「OR検索」「NOT検索」です。

キーワードの組み合わせを工夫し、検索範囲を広げたり狭めたりすることが、上手な検索のコツです。

今回はヒット件数を増やすため、「OR検索」で検索範囲を広げます。

「近世」とは違う言葉で、同じような意味内容を指しているケースがあるかもしれません。ここでは、「17世紀」「18世紀」「バロック」を、ORの記号でつなぎ、()でくくりました。

ここにAND検索で「イタリア」と「絵画」を掛け合せます。ANDはスペース記号でもOKです。

→イタリア (近世 OR 17世紀 OR 18世紀 OR バロック) 絵画  
20件

ここから国名「イタリア」とその都市名や、「絵画」と「画家」をORの記号でつないでみることもできます。

→(イタリア OR ヴェネツィア OR ベネチア) (近世 OR 17世紀 OR 18世紀 OR バロック) (絵画 OR 画家)  
30件

以上で、CiNii Research の紹介は終わりです。

## データベース で文献を探す (英語)

文献検索の基本

文献の探し方①芋づる式

文献の探し方②データベース(日)

**文献の探し方③データベース(英)**

文献の探し方④新聞記事

文献の入手方法

出発点

人から教えてもらう  
図書館で棚を眺める

本を読む  
論文を読む

DB検索  
コース

キーワードを集める

キーワードで  
論文データベースを  
検索

次に、英語論文を探すDBを見ていきましょう。

## 有料データベースを使うのはなぜ？

### 無料データベースや検索エンジン（Yahoo!やGoogle）のメリット・デメリット

- ネット環境があれば誰でもどこでも使える
- 広範囲の情報を検索できる
  - × 関係ない情報もたくさんヒットする（重要な情報が埋もれやすい）
  - × 情報の信頼性が担保されていない

### 有料データベースのメリット・デメリット

- テーマに合った情報を探しやすい
- 情報の信頼性がある程度担保されている
  - × 使うにはお金がかかる
  - × 収録されている情報の範囲は限定的

これから紹介するのは、阪大がお金を払って契約することで、学生の皆さんができるようになっているデータベースです。

ではなぜ、わざわざ有料データベースを使うのでしょうか。また、無料データベースを使うのはダメなのでしょうか。

ここでは、それぞれのメリットとデメリットをまとめました。

プライベートで知りたいことを手軽に検索するときは、無料のデータベースや検索エンジン、そして ChatGPT のようなAIチャットボットを使う方が手っ取り早いですね。

一方で、授業のレポートや、卒論に使う情報を検索する場合はいかがでしょうか。Googleは、個人ブログやつぶやきレベルの情報から辞書レベルまで、広範囲の情報をいっしょくたに検索します。また、AIチャットボットが一見正しそうに見えてとんでもない嘘をつくのは、皆さんご存じですよね。

こうした検索では、出てきた情報が信頼できる情報なのか、最新情報なのか、全て自分で判断する必要があります。

一方、有料データベースは、最初から信頼性の高い学術情報に絞られているため、比較的安心して自分の論文にその情報を利用できます。データベースの特性を知ったうえで、場合に応じて上手に使い分けましょう。

## 人文・社会科学分野の外国語論文を探す

### ProQuest

DB検索  
コース

#### ▶ ProQuestについて

- ▶ 自然科学・人文社会科学分野の幅広い学術雑誌の論文情報を収録
- ▶ 多くの論文について、全文閲覧が可能
- ▶ 世界各国の新聞・ニュース情報も収録

これから、外国語の論文データベース、ProQuestを紹介していきます。

ProQuestは自然科学・人文社会科学分野を網羅する世界最大級の学術文献データベースで、また、世界の主要な新聞や地方紙も収録しています。  
有料のデータベースですが、大阪大学として利用契約を結んでいるため、皆さんは自由にお使いいただけます。

※ProQuestの詳細は、紀伊國屋書店webサイトの商品紹介を見てください。  
<https://mirai.kinokuniya.co.jp/catalog/proquest-central>

## ProQuest プラットフォームへの アクセス（学内で使う場合）

DB検索  
コース

### 大阪大学附属図書館Webサイト

The screenshot shows the homepage of the Osaka University Library website. At the top, there are several navigation links: '利用案内' (Usage Instructions), '資料を探す' (Search Materials), '学習・研究支援' (Learning and Research Support), '図書館について' (About the Library), '4つの図書館' (Four Libraries), and 'Webサービス' (Web Services). On the right side of the header, there are links for 'English', '印刷画面' (Printable Version), 'お問い合わせ' (Contact Us), 'サイト内検索' (Site Search), and a search icon.

In the center, there is a search bar with three dropdown menus: 'よく使われるタイトル' (Frequently used titles), '主題分野から探す' (Search by subject field), and '資料タイプから探す' (Search by material type). Above the search bar, there are four buttons: '蔵書検索' (Collection search), '電子ジャーナル' (Electronic journals), '電子ブック' (E-books), 'データベース' (Database), and 'まとめて検索' (Search together).

A large orange arrow points from the 'よく使われるタイトル' dropdown menu down to a list of databases. This list includes 'ProQuest' (which is also circled in red) and other databases like 'iNii corpus', 'Web of Science', '日経テレコン', '朝日新聞クロスサーチ', '毎日新聞マイ索', and '読売新聞ヨミダス'. A blue arrow points from the 'ProQuest' entry in the list to the ProQuest platform interface.

The ProQuest interface itself is shown in a separate window on the right. It has a dark teal header with the text 'ProQuest' and 'OSAKA UNIVERSITY'. Below the header, it says '12データベースを検索中です' (12 databases being searched). There are several tabs at the top: '基本検索' (Basic search), '詳細検索' (Advanced search), '出典物' (Source materials), '専門' (Specialty), and 'データベースの変遷' (History of databases). At the bottom of the interface, there is a search bar with the placeholder '検索語を入力...' (Enter search term...) and a search button.

ProQuest プラットフォームには、附属図書館 Web サイトから、図のようにして  
アクセスできます。

## ProQuest プラットフォームへの アクセス（自宅で使う場合）

DB検索  
コース

### 大阪大学附属図書館Webサイト

The screenshot shows the homepage of the Osaka University Library. At the top, there's a navigation bar with links for '利用案内' (Usage Instructions), '資料を探す' (Search Materials), '学習・研究支援' (Learning and Research Support), '図書館について' (About the Library), and '4つの図書館' (Four Libraries). On the right side of the header, there are links for 'English', '印刷画面' (Printable Version), 'お問い合わせ' (Contact Us), and a search bar labeled 'サイト内検索' (Site Search) with a magnifying glass icon.

The main content area has a banner titled 'キャンパス外から電子リソースを使う' (Using electronic resources from outside the campus). Below the banner, there are several search fields: 'よく使われるタイトル' (Frequently used titles), '主題分野から探す' (Search by subject field), and '資料' (Materials). There's also a section for '電子ジャーナル・電子ブックへのアクセス' (Access to electronic journals and e-books) and 'データベースへのアクセス' (Access to databases). A red circle highlights the 'キャンパス外から電子リソースを使う' link in the banner area.

In the bottom right corner of the sidebar, there's a list of links under 'データベースへのアクセス': 'Oxford English Dictionary (OED)', 'Picture Post Historical Archive, 1938-1957', 'Predatory Reports', 'Press Reader', 'ProQuest', and 'Psychology and Behavioral Sciences Collection'. A red circle highlights the 'ProQuest' link in this list. A red arrow points from the 'ProQuest' link in the sidebar to the 'ProQuest' link in the list.

自宅から ProQuest を検索する場合は、CiNii Research の時と同じように、附属図書館Webサイトの「キャンパス外から電子リソースを使う」というページからアクセスしてください。

# ProQuest プラットフォーム 基本検索トップ画面

DB検索  
コース



こちらが基本検索の画面です。

検索ボックスの下にチェックボックスがいくつかありますね。その一つの「査読（さどく）済み」にチェックを入れると、査読を経た論文のみに絞って検索することができます。

査読とは、ある学術雑誌に投稿された論文が、その雑誌に掲載し、広く世の中に発表するのにふさわしい内容かどうかを、同じ分野の研究者がチェックする仕組みのことです。

査読済みの論文は、研究者からも一定の評価を得ているということになるので、より信頼性の高い論文だと言えるでしょう。

# ProQuest プラットフォーム 検索結果一覧画面

DB検索  
コース

絞込みオプション

図書館の蔵読以外の結果を表示する。

並べ替え条件: 閲速度

絞込み

全文

検証済み

発信元のタイプ

学術誌

書籍

学位論文

新聞

歴史新聞

詳細 >

データベースに全文がない場合は「Osaka U. (大阪大学で本文を探す)」アイコンをクリック

データベースに全文がある場合は全文へのリンクを表示

論文名

Sequential Bilingualism and Language Impairment: The Case of ALDeQ Parental Questionnaire

Karimijavan, Gelavizh; Ebadi, Abbas; Yadegari, Fariba; Dastjerdi Kazemi, Mehdi; Darouie, Akbar; 等など. Early Child Development and Care 卷 191, 号 5, (2021): 815-826.

...of the Persian version of Alberta Language Development Questionnaire (ALDeQ)...  
...Turkish-Persian bilingual children, aged 75 months...  
...respectively. The Persian version of ALDeQ is an appropriate tool for assessing...

Osaka U.

Times cited | 1 Cited in Web of Science

抄録や論文の中で検索キーワードがハイライト表示される

ACCULTURATION THROUGH MEANS OF COMMUNICATIVE LINGUISTIC EXCHANGES BETWEEN CHINESE AND PERSIAN COMMUNITIES IN TALLINN

Qurratulain, Ayesha; Zunnorain, Sabiha. Trames : Journal of Multidisciplinary Studies in Social Sciences; Tallinn 卷 19, 号 1, (2015): 51-71.

...and thus the trend of maintaining bilingualism, i.e. Arabic/ Persian with...  
...It concludes that bilingualism and acculturation are inversely correlated...  
...Their early communities were comprised of Arabs and Persians both of who were...

全文

全文 - PDF (319 KB)

では、好きなキーワードで検索してみてください。注意点としては、日本語以外の言語で検索することです。

こちらは、Persian, bilingualism というキーワードで検索した時の検索結果一覧です。検索キーワードがハイライト表示されています。

CiNii Research と基本は同じですが、検索結果の絞込みオプションの機能が充実しているのが特徴です。

ProQuest では、全文が収録されている論文の場合は「全文」のリンクが表示され、直接本文を見るることができます。

全文が収録されていない場合は、「Osaka U.」のアイコンが表示され、ここから他のデータベースで全文が見られないか、図書館に所蔵がないかを、簡単に調べられるようになっています。

# ProQuest プラットフォーム 検索結果詳細画面 全文あり

DB検索  
コース

The screenshot shows a detailed search result for a study titled "Crosslinguistic transfer in the acquisition of compound words in Persian-English bilinguals". The result is from the journal "Bilingualism: Cambridge" (Volume 12, Number 4, Oct 2009). The page includes a sidebar with document links (Full Text, PDF, Reference, Cited by, etc.) and a right sidebar with sharing options (PDF, Journal Information, Email, Print, etc.). A large orange callout highlights the "Copy & Paste" button in the top right corner of the main content area, which is described as "Copies and pastes the full text directly into your document". Another orange callout highlights the "Related Items" section, which lists other studies on bilingual language development.

こちらは検索結果一覧から一件の論文をクリックした後の、詳細画面です。

文献情報の記載などは、CiNii Research と基本は同じです。

右上部の「書誌情報」アイコンをクリックすると、引用文献リストに掲載するスタイルを表示してくれるので、そのままコピーして文献リストに貼り付けることができます。

論文はPDFでも入手できますが、ブラウザ上でテキスト全文でも表示されます。そのほか、検索を補助する機能として、たとえば、関連のあるアイテム（論文）を表示してくれる機能があります。

# ProQuest プラットフォーム 検索結果詳細画面

DB検索  
コース

and without it any kind of attempt to convey a logical message will fail. Even in second language we can not deny its important role; it is known to both learners and instructors of English that how important vocabulary is. Without words to convey a wide range of meanings, communication is not possible in any meaningful way, no matter how successfully you mastered other areas of language. Before 1970, vocabulary was considered to be marginal and structure received primary attention (Carter, MacCarthy, 1988). However after 1910 vocabulary received a primary attention. Today, the question is how to teach vocabulary and not whether it is important or not. A number of ways have been suggested to teach new words:

- 1) Dictionary use
- 2) Keyword method
- 3) Semantic method
- 4) Translation method
- 5) Word list method
- 6) The use of cognates
- 7) Learning vocabulary through context

A number of studies support learning words in context through guessing and there have been a number of ideas and studies in support of learning vocabulary through context, there also have been a number of studies against it.

Mondrina and Wit-Deboer (1991) investigated the influence of contextual factors on guess ability and retention of words, their findings indicated that factors that were conducive to guessing were not conducive to retention. They hypothesized that if context makes meaning very clear, retention level is actually lowered when there is a strong association of context and meaning (p.262).

Jenkins, Stein and Wysocki (1984) pointed out that learning from context is still a default explanation (p.769).

The studies mentioned above and the ones which are going to be mentioned in the review of literature have supported either learning

インデックス用語で検索

インデックス用語で検索

- 主題
- Teaching
  - Foreign language learning
  - Native languages
  - Studies
  - Language acquisition
  - Reading comprehension
  - Second language vocabulary learning
  - Interlanguage
  - Paraphrase
  - Persian language
  - English proficiency
  - Translation
  - English as a second language tests
  - Language teaching methods
  - Native language
  - Private language
  - Second language teachers
  - English as a second language instruction

検索

ほかに、検索を補助する機能として、「インデックス用語で検索」という機能があります。

ProQuestでは、論文1つ1つに論文のテーマに関するインデックスが付与されています。OPACでみた「件名」に似ていますね。

これを使うと、論文のテーマで検索することが可能です。

この画面のインデックス用語にチェックを入れて検索をすると、最初に入れた検索キーワードは一旦リセットされ、インデックス用語を指定した再検索が行われます。

ProQuestには、検索履歴を保存する機能もありますので、ヘルプを参照し、便利な機能を使って検索を色々と試してみてください。

# ProQuest プラットフォーム 検索結果詳細画面 文献情報のみ

DB検索  
コース

書誌情報/抄録 | 学術誌  
Influential factors in lexical richness of young heritage speakers' family language: Iranians in New Zealand  
Gharibi Khadijeh; Boers, Frank. *The International Journal of Bilingual Education and Bilingualism* (2019); 381-399. DOI:10.1177/1367006917728395

論文名、著者名、掲載誌の情報

抄録

抄録

Aims and objectives:

This study investigates the extent to which young heritage speakers' oral narratives in their first language (L1) differ from monolinguals' narratives with regard to lexical richness (lexical diversity and lexical sophistication). It also explores which demographic factors (age, age at emigration and length of emigration) and/or socio-linguistic factors (frequency of heritage language use and parental attitudes toward heritage language maintenance) account for the differences.

Data and analysis:

詳細

関連する文献

ハイライト非表示

全文オプション

大阪大学で本文を探す

Osaka U.  
SFX

推薦ソース

Atitudes and actions of Chinese families toward heritage language maintenance...  
Wu, Chien-Huei. Arizona State University ProQuest Dissertations Publishing, 2007. 3288035.

Age differences in attitude change: influences of cognitive resources and motivation ...  
Wang, Mo; Chen, Yiwei; National Library of Medicine. *Psychology and aging* 卷 21, 号 3, (September 2006): 581-589.

Heritage as a Socio-Cultural

関連主題（テーマ）で検索できる

こちらは文献情報だけの場合の詳細画面です。

ProQuest は論文全文が多く収録されているデータベースですが、ウェブ上で論文が入手できない場合も、もちろんあります。入手できない場合には、関連のあるアイテムから類似した資料を探す、あるいは、抄録を見て、この論文がどうしても必要であれば、「Osaka U. (大阪大学で本文を探す)」のアイコンから、阪大図書館に所蔵があるかどうかを調べる、という手順になります。

## 外国語の論文検索のコツ

DB検索  
コース

### フレーズ検索

- 「わらべ唄（nursery song）」について知りたいのに、関係ない文献「nursery....song....」などが出てきてしまう
- ⇒二重引用符「" "」で括る（例：" nursery song"）



※上記はProQuestのデータベースの例です。（トップ画面の[ヘルプ](#)から検索のヒントを確認できます）  
データベースによって仕組みが異なるので、使い方やヘルプを確認しましょう。

ここで、外国語論文を検索する時のコツを紹介します。  
「フレーズ検索」、またの名を「完全一致検索」です。これは、ぜひ知っておいてください。ProQuestは膨大な量の論文情報を収録しているので、知っているのと知らないのとでは効率に大きな差がでてきます。

ちなみに二重引用符、ダブルクォーテーションで囲むとフレーズ検索できるのは、Google検索でも同じです。

# 外国語の論文検索のコツ

DB検索  
コース

## 部分検索・あいまい検索

- 語尾変化にも対応したい / 検索語が不確か

- ⇒複数の文字なら「\*」を付ける (例 : gene\* → gene genes genetic など)



- ⇒一文字なら「？」を付ける (例 : advi ? e → advice advise)



※上記はProQuestのデータベースの例です。 (トップ画面の[ヘルプ](#)から検索のヒントを確認できます)  
データベースによって仕組みが異なるので、使い方やヘルプを確認しましょう。

語尾が異なるケースにも対応したい場合や、検索語が不確かな場合には、部分一致のための記号を使うと便利です。

文字数を指定しない場合はアスタリスクを、指定する場合はクエスチョンマークを使って検索します。

### 【参考】ProQuestの検索支援機能

- ProQuestの場合、下記のような異なり語形 (Spelling variants and Grammatical variants)は自動で同時検索
  - 単数形と複数形  
(例 : woman→ woman women)
  - 形容詞の原形と比較級・最上級  
(例 : tall→ tall taller tallest)
  - 繰り違いの単語  
(例 : labor (米) と labour (英) )

※上記はProQuestのデータベースの例です。（トップ画面の[ヘルプ](#)から検索のヒントを確認できます）  
データベースによって仕組みが異なるので、使い方やヘルプを確認しましょう。

Proquest の場合、異なり語形の検索を支援するための機能が、デフォルトで設定されています。

これらの検索のコツは、Proquest のヘルプページにもまとまっています。  
なお、他のデータベースでは、機能や使用する記号が異なる場合があります。  
思ったような検索結果が出ない場合は、ヘルプを参照してください。

#### 【ProQuest ヘルプ 概要】

[https://www.proquest.com/help/academic.ja-JP/webframe.html?Help\\_Overview.html](https://www.proquest.com/help/academic.ja-JP/webframe.html?Help_Overview.html)

#### 【(参考)Proquest LibGuides】

<https://proquest.libguides.com/proquestplatform>

## おまけ：参考文献リストの作成

DB検索  
コース

書誌情報/抄録 | Scholarly Journals

Parenting Among Rohingya and Afghan Refugee Parents Residing in Malaysia

Shaw, Stacey A; Pillái, Veena; Yang, Chongming; Saasa, Sherinah.  
*Family Relations*; Minneapolis 卷 70, 号 2, (Apr 2021): 514-528. DOI:10.1111/fare.12518



書誌情報

### ► AMA(American Medical Association) 10th Edition

- Shaw SA, Pillái V, Yang C, Saasa S. Parenting among rohingya and afghan refugee parents residing in malaysia. *Family Relations*. 2021;70(2):514-528. <https://www.proquest.com/scholarly-journals/parenting-among-rohingya-afghan-refugee-parents/docview/2500510761/se-2?accountid=16714>. doi: <http://dx.doi.org/10.1111/fare.12518>.

### ► MLA 8th Edition

- Shaw, Stacey A., et al. "Parenting among Rohingya and Afghan Refugee Parents Residing in Malaysia." *Family Relations*. vol. 70, no. 2, 2021, pp. 514-528. ProQuest, <https://www.proquest.com/scholarly-journals/parenting-among-rohingya-afghan-refugee-parents/docview/2500510761/se-2?accountid=16714>, doi:<http://dx.doi.org/10.1111/fare.12518>.

参考文献リストの作成を手助けしてくれる機能を紹介します。

論文を投稿する雑誌ごとに指定の引用スタイルがありますが、必要な情報は基本的に同じです。

巻号(volume や no.)の部分などに、それぞれの引用形式の特徴が出ていますね。

卒業論文で特定のスタイルを指定されることは少ないかもしれません、参考文献リストは必ずつけますし、自分が書いた論文の中で参考文献の書き方は一つの形式に統一する必要があります。

卒業論文を仕上げる時のために、ProQuest で見つけた論文は、必ず書誌情報を保存しておきましょう。

## 言語学分野の外国語論文を探す

### MLA International Bibliography

#### ▶ MLAについて

- ▶ 言語学に関する雑誌、書籍、学位論文などを収録
- ▶ 収録文献データは世界各国の文学、言語学、民俗学分野など幅広く300万件以上
- ▶ キーワードや主題（テーマ）で検索できる

次に、文学、言語学、民俗学分野の海外論文データベース、MLA International Bibliography を紹介します。

MLAというのは、「Modern Language Association」の略称で、アメリカの現代言語学会を指します。この分野の海外論文を探したい方は、ぜひ使ってみましょう。

## MLA International Bibliography の アクセス方法（学内で使う場合）

### 大阪大学附属図書館Webサイト

The screenshot shows the大阪大学附属図書館 (Osaka University Library) website. A blue arrow points from the 'データベース' (Database) link on the main menu to a red box labeled '「すべてのタイトルを表示」を選択' (Select 'Display all titles'). Another blue arrow points from the 'すべてのタイトルを表示' link to a red box labeled 'MLA International Bibliography を選択' (Select 'MLA International Bibliography'). A third blue arrow points from the 'MLA International Bibliography' link to the EBSCOhost search interface.

**大阪大学附属図書館 OSAKA UNIVERSITY LIBRARY**

利用案内 資料を探す 学習・研究支援 図書館について 4つの図書館  
[主題分野] 両学・看護 /  
[資料タイプ] 雜誌論文 /

蔵書検索 電子ジャーナル 電子ブック データベース キーワード検索  
よく使われるタイトル 上位分野から探す

すべてのタイトルを表示

MLA International Bibliography R Off Campus Access  
世界中の言語、言論、文化の文獻をキーワードで検索できます。  
★日本語検索ガイド (EBSCO社作成)  
1926~ 約200万件

EBSCOhost Searching: MLA International Bibliography | Choose Databases  
Select a Field (optional) Search  
AND Select a Field (optional) Create Alert  
AND Select a Field (optional) Clear ?  
+ -

MLA International Bibliography には、附属図書館Webサイトから、図のようにしてアクセスできます。

MLAの場合は、CiNii Research や ProQuest のように「よく使われるタイトル」からではなく、「すべてのタイトルを表示」からアクセスします。データベース一覧がアルファベット順に並んだページが表示されるので、「M」で始まるものを探してください。

ページ内検索 (Windowsの場合は Ctrl+F、Macの場合は ⌘command+F) で「MLA」と入力すると早いです。

## MLA International Bibliographyの アクセス方法（自宅で使う場合）

### 大阪大学附属図書館Webサイト

The screenshot shows the homepage of the Osaka University Library. A red arrow points from the text 'キャンパス外から電子リソースを使う' (Using resources outside the campus) in the main search area to the 'MLA International Bibliography' link in the 'Database access' sidebar.

**使う**

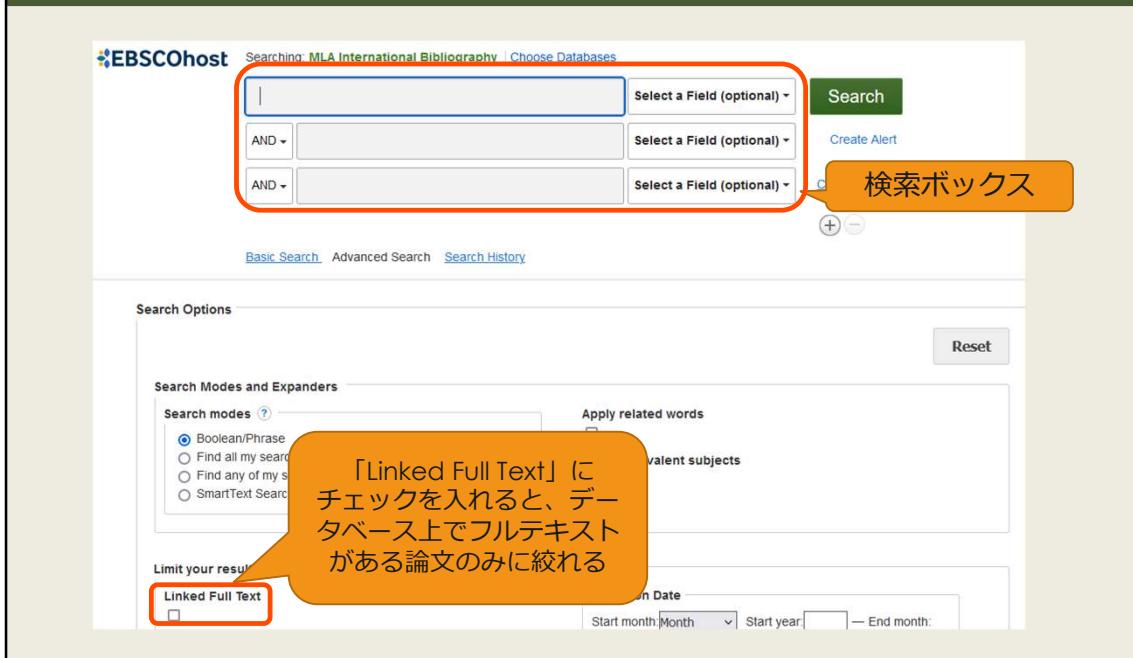
キャンパス外から電子リソースを使う

データベースへのアクセス

- Making of the Modern World (MOMW)
- MarinLit
- MEDLINE
- **MLA International Bibliography**
- New Palgrave Dictionary of Economics

自宅から MLA International bibliography を検索する場合は、CiNii Research や ProQuest の時と同じように、附属図書館Webサイトの「キャンパス外から電子リソースを使う」というページからアクセスしてください。

# MLA International Bibliography 検索トップ画面



こちらは MLA International bibliography の基本の検索画面です。検索ボックスがいくつも用意されており、プルダウンから AND や OR を指定して検索することができるので、自分で論理演算子を入力する必要がありません。また、検索ボックスの右側の「Select a Field」というプルダウンでは、著者名や論文のタイトル、抄録など、キーワードの検索対象を選ぶことができます。

# MLA International Bibliography 検索結果一覧画面

Search Results: 1 - 10 of 56,690

Relevance ▾ Page Options ▾ Share ▾

**1. Disowning Daughters in Shakespeare's Othello and Romeo and Juliet**

By: Hamamra, Bilal Tawfiq. ANQ: A Quarterly Journal of Short Articles, Notes, and Reviews ; 2022 Mar; 35(1) 26-27. Routledge (journal article)

**Subjects:** English literature: 1500-1599; **Shakespeare, William** (1564-1616); Othello (1604); Romeo and Juliet (1594-1595); tragedy; father-daughter relations

Osaka U.

**2. Wondrous Patterns: Spenser's Hymne in Honour of Beautie and Shakespeare's Sonnet 18**

By: Rundorf, James H.. ANQ: A Quarterly Journal of Short Articles, Notes, and Reviews ; 2022 Mar; 35(1) 16-23. Routledge (journal article)

**Subjects:** English literature: 1500-1599; Spenser, Edmund (1552?-1599); 'Hymne in Honour of Beautie'; poetry; beauty; **Shakespeare, William** (1564-1616); 'Sonnet 18: Shall I compare thee to a Summers day?'

Osaka U.

**3. An Early History of the Shakespeare Sermon (1769-1830): From Garrick's Jubilee to the Reverend Arthur Savage Wade's Stratford Festival Shakespeare Sermons**

By: Cerezo, Marta. Shakespeare ; 2021 Dec; 17(4) 428-450. Taylor & Francis (journal article)

**Subjects:** English literature: 1500-1599; **Shakespeare, William** (1564-1616); drama; sermons; Wade

Osaka U.

**絞込みオプション**

Limit To

- Linked Full Text
- Exclude Dissertations
- Scholarly (Peer Reviewed) Journals

From: 1884 Publication Date To: 2022

Show More

Source Types

- All Results
- Academic Journals (34,352)
- Book Articles (14,446)
- Books (5,340)
- Dissertation Abstracts

こちらは Shakespeare というキーワードで検索した時の、検索結果一覧の画面です。

文献の情報や「大阪大学で本文を探す」アイコン、絞り込み機能など、ProQuest とよく似ていますね。

絞り込みで、論文が出た年を指定することもできますので、最近の 5 年間で出た新しい論文のみに絞る、といったことも可能です。

論文名

著者名、掲載誌の情報

この論文の主題（テーマ）

# MLA International Bibliography 検索結果詳細画面

論文名  
“Distinguishing Form”: Shakespeare, Perspective and the Heartlessness of Comedy

著者名  
Authors: Yearling, Rebecca

Affiliations: Keele University

掲載誌の情報  
Source: Shakespeare 2020 Dec; 16(4): 373-381. [Journal Detail] Taylor & Francis.

関連主題（テーマ）で検索できる

抄録

引用文献リストに掲載するスタイルで表示  
Cite

検索結果一覧から、1件の論文をクリックした後の詳細画面です。文献情報の記載などは、CiNii Researchと同じです。

このデータベースは、MLA発行の雑誌掲載論文、学位論文、書籍のINDEX・抄録データベースで、全文PDFはほとんど収録されていませんが、大阪大学で契約するデータベースと連携し、そこから全文へのリンクをしているのが特徴です。読みたいと思う論文が見つかったら、「Osaka U.」アイコンをクリックして入手方法を調べましょう。

また、右側の「Cite」をクリックすると、文献リストに掲載するスタイルを表示してくれます。

## 演習問題



- ▶ 卒論テーマや、興味のあるテーマで英語論文を検索したいときは？
- ▶ まずは、思いついたキーワードで検索します
- ▶ 検索結果が多い時には
  - ✓ 絞込機能を使ってみる
  - ✓ フレーズ検索（" XXX"）を使用してみる
  - ✓ NOT検索を使用してみる
- ▶ 検索結果が少ない時には
  - ✓ OR検索を使用する
  - ✓ 用意したキーワードより広義のキーワードを設定してみる  
→行き詰ったら辞書を使ってみましょう

演習問題として、論文検索を実際に試してみましょう。

## キーワードで行き詰ったら

DB検索  
コース

### ▶ [KOD \(研究社オンライン辞典/Kenkyusha Online Dictionary\)](#)

- ▶ 和 ⇔ 英のオンライン辞書
- ▶ 学外からアクセスする場合は「GakuNinログイン」から所属機関「大阪大学」を選び、KOANのIDとパスワードを入力
- ▶ 同時アクセス数5なので、使い終わったらすぐログアウトを！



### ▶ [OED Oxford English Dictionary](#)

- ▶ 英単語を調べるために使ってみましょう

### ▶ [類語辞典・シソーラス・対義語 - Weblio辞書](#)

- ▶ キーワードを広げるために使ってみましょう

オンラインで使える辞書

【KOD (研究社オンライン辞典/Kenkyusha Online Dictionary)】  
<https://kod.kenkyusha.co.jp/service/form.jsp>

【OED Oxford English Dictionary】  
<https://osaka-u.idm.oclc.org/login?url=https://www.oed.com/>

【類語辞典・シソーラス・対義語 - Weblio辞書】  
<https://thesaurus.weblio.jp/>

【専攻語別・学術情報リンク集】  
<https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/links/>

## 演習問題

▶授業で演習課題資料を配布された方は、  
ここで例題を解いてみましょう。

## 新聞の探し方

文献検索の基本

文献の探し方①芋づる式

文献の探し方②データベース(日)

文献の探し方③データベース(英)

**文献の探し方④新聞記事**

文献の入手方法

### 紙の新聞（原紙）を読む

外国学図書館で読める新聞

(当日～3か月前)

朝日新聞

読売新聞

産経新聞

日本経済新聞

The Japan Times / International New York Times

(当日～1年前)

毎日新聞

人民日报海外版

他にも中国、ミャンマー、ロシアの過去の新聞を所蔵

図書館Webサイト「[新聞を探す](#)」ページもご参照ください

次は、新聞記事の探し方です。

最新の情報、ある事柄の歴史的な変遷や経緯を知るには新聞記事を調べてみると良いでしょう。

日本の紙の新聞は、図書館2階の新聞コーナーで読むことができます。また、中国・ロシアの新聞は4階に設置しています。

#### 【中国】

[https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/newspaper\\_china/](https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/newspaper_china/)

#### 【ミャンマー】

[https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/newspaper\\_myanmar/](https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/newspaper_myanmar/)

#### 【ロシア】

[https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/newspaper\\_russia/](https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/newspaper_russia/)

#### 【新聞を探す】

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/research/newspaper/>

## 新聞データベースのアクセス方法

### 大阪大学附属図書館Webサイト



図書館で保管している原紙以外にも、データベースで利用できる新聞がいくつかあります。

附属図書館Webサイトから、図のようにしてアクセスできます。

## 阪大契約の主な新聞データベース

	誌名	データベース名
日本の新聞	朝日新聞	朝日新聞クロスサーチ
	読売新聞	読売新聞 ヨミダス
	毎日新聞	毎日新聞 マイ索
	日本経済新聞	日経テレコン
海外の新聞	人民日報	People's Daily
	New York Times	New York Times
世界各国の新聞や雑誌を まとめて検索可能		ProQuest
		Press Reader

どれもリモートアクセス（学外・自宅からの利用）が可能であることを表す

阪大で使える主な新聞データベースを表にしました。収録内容や収録期間、検索対象を確認し、調べたい事柄によって使い分けましょう。  
キーワード検索以外には、日付検索があり、何年何月何日の新聞が読みたい、といった調べ方が可能です。

また、新聞によっては、東京本社版や大阪本社版、地方版といった違いがあり、それぞれ収録範囲が異なるなど複雑なので、利用の際には各データベースのヘルプを確認しましょう。  
毎日新聞に掲載されていたはずなのに見つからない、という場合は、収録期間や検索対象から外れている可能性があります。データベースも万能ではありません。使い方には注意が必要です。

なお、現在、このリストにある新聞やデータベースはすべて自宅からも利用できます。「キャンパス外から電子リソースを使う」ページからアクセスして使いましょう。

## Press Readerで新聞・雑誌を読む

注目

出版

新聞

All countries ▾ All languages ▾

Categories

- LGBTQ
- アート
- アウトドア
- エンターテインメント・テレビ
- キッズ・ティーンズ
- クラフト・趣味
- ゲーム
- コンピュータ・テクノロジー
- スポーツ
- デザイン
- ニュース
- ビジネス・経済
- ファッション
- ポート・航空
- ホーム・ガーデン
- 健康・フィットネス
- 写真
- 動物・ペット
- 地域生活
- 女性向け
- 宗教・スピリチュアル
- 家庭と育児
- 旅行
- 男性向け
- 科学歴史
- 自動車
- 音楽
- 食品・料理

先程のページの一番下にあった Press Reader では、世界各国の新聞や一般雑誌を閲覧することができます。

閲覧できるのは、当日～90日前までの分です。

### 【附属図書館Webサイトデータベース一覧ページ】

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/resource/database/dblist/>

Press Reader の箇所に、利用マニュアル（紀伊國屋書店作成の簡易マニュアル）があります。

## 新聞記事（英語）を検索する

The screenshot shows the ProQuest search interface. At the top, there is a search bar containing the query 'myanmar coup'. Below the search bar, it displays '結果 61,688 件' (Results 61,688). On the left side, there are several filter options: '図書館の購読以外の結果を表示する' (Show results from outside the library's collection), '並べ替え条件' (Sort by condition) set to '関連度' (Relevance), '絞込み' (Filter) with '全文' (Full text) and '査読済み' (Peer-reviewed) selected, and '発信元のタイプ' (Source type) with '学術誌', '書籍', 'オーディオおよびビデオ作品', '学位論文', and '新聞' (Newspaper) listed, where '新聞' is highlighted with a red box. The main results area shows two entries: 1. 'Fear of prosecution and power hungry: What drove Myanmar's coup?: MYANMAR COUP' by EFE News Service, Madrid [Madrid], 13 Feb 2021. 2. 'Mratt, first journalist to seek asylum in EU after Myanmar's coup: MYANMAR COUP' by EFE News Service, Madrid [Madrid], 06 June 2021. Both entries include abstracts and full-text download links.

ProQuest でも、新聞記事を検索することができます。  
検索ボックスにキーワードを入力して検索した結果画面の左側、「発信元のタイプ」というところを見ると、学術誌、書籍などとともに、新聞があることが分かります。この「新聞」をクリックすると、新聞記事に絞り込むことが可能です。

検索例：ミャンマーのクーデターに関する記事  
 myanmar coup → 比較的最近の記事のみヒット（昔の新聞記事は Burma 表記）  
 (myanmar OR burma) AND coup  
 → 主題「coups d'état」で絞り込む  
 → 人物「Aung San Suu Kyi」で絞り込む  
 → 並べ替え条件「最も古いものを最初に」で昔の記事を見る、などなど・・・

## 新聞記事（英語）を検索する

The screenshot shows a 'Detailed Search' interface. At the top, there are tabs for 'Command Line', 'Search History', 'Sources (Languages)', 'Field Codes', and 'Search Hint'. Below the tabs, there are two search input fields with dropdown menus for 'All Fields' and operators 'AND' or 'OR'. A plus sign (+) button is available for adding more search terms. Below these, there are sections for 'Publication Date' with a dropdown menu 'Specify date range...', 'Start' (with fields for month, day, and year), and 'End' (with fields for month, day, and year). The 'Start' and 'End' date range fields are highlighted with a red box. At the bottom right are 'Search' and 'Clear form' buttons.

また、詳細検索の画面に切り替えると、日付を指定して探すことができます。何年何月何日の新聞記事を読みたい、という場合などに使ってみましょう。

検索例：1990年5月27日の総選挙で野党NLDが勝利したことを報道する記事  
キーワード “Myanmar”  
日付 1990年5月28日～5月29日くらい  
→記事 ”Burmese opposition wins majority in elections” などがヒットします。

## 文献を入手する方法

文献検索の基本

文献の探し方①芋づる式

文献の探し方②データベース(日)

文献の探し方③データベース(英)

文献の探し方④新聞記事

**文献の入手方法**

Web上で無料公開されている情報を見る  
阪大契約の電子ジャーナルや電子ブックを見る  
外国学図書館・船場図書館で本を借りる  
他キャンパスから本を取り寄せる

外国学図書館でコピーする  
他キャンパスからコピーを取り寄せる

遠方の図書館に行って閲覧する  
遠方の図書館からコピーを取り寄せる  
遠方の図書館から本を取り寄せる

古書店、生協書籍店などで購入する



ここまででは文献の書誌情報、つまりタイトルや掲載雑誌名、ページ数といった文献入手のために必要な情報の探し方について見てきました。  
最後は、文献を実際に入手する方法についてです。

電子ジャーナルや電子ブックなどのように、ウェブ上で見られる文献は、全体のごく一部に過ぎません。一部の情報だけでレポートや卒業論文を書くのは無理がありますし、良いものにもなりません。  
ぜひ、これから紹介する方法を駆使して、多くの文献を手に入れてください。

## 図書館は文献入手をサポートします

### ▶文献複写（コピーの取り寄せ）

- ▶ 到着まで：3日～1週間程度
- ▶ 費用：コピー代（白黒1枚40円～60円くらい）
  - + 送料
  - + 手数料がかかる場合もある

※著作権法で認められた範囲の複写に限ります。

※複数著者で構成された図書（論文集など）は、一人の著者が担当した部分が一つの著作物に該当すると解釈されるため、担当部分全てのコピーはできません。

#### 著作権法 第三十二条 第一項

- 図書館等の利用者の求めに応じ、その調査研究の用に供するために、公表された著作物の一部分（発行後相当期間を経過した定期刊行物に掲載された個々の著作物にあつては、その全部。第三項において同じ。）の複製物を一人につき一部提供する場合

阪大以外の文献が読みたい、そんなときも図書館はサポートします。

雑誌論文・記事は、コピーを取り寄せることができます。ただし、コピー代と送料がかかります。

一方、図書は、著作権法の規定により、全ページのコピーはできません。全ページの半分以下であれば取り寄せ可能です。

また、図書の場合は、次で紹介するように、現物を取り寄せて借りることも可能です。

## 図書館は文献入手をサポートします

### ► 現物貸借（図書現物の取り寄せ）

- ▶ 到着まで：3日～1週間程度
- ▶ 貸出期間：到着してから2～3週間程度
- ▶ 費用：往復の送料（1,200円～2,000円くらい）  
+ 手数料がかかる場合もある

※館内利用のみ（自宅への持ち帰り不可）などの条件がつく場合があります。

※雑誌、参考図書、古い資料などは基本的に借りることができません。

#### 利用時の注意事項

- 文献複写や現物貸借は、他大学や他機関との相互協力で成り立っている制度です。借り受けた資料は大切に取り扱うようお願いします。  
汚れたり破れたりした場合は弁償となる場合があります。

図書現物は、他の大学図書館などから取り寄せることができます。おおよそ2週間から3週間程度、借りて読むことができます。図書の取り寄せには、往復の送料がかかります。

基本的には、ご自宅への持ち帰りが可能な条件で取り寄せを手配しますが、所蔵する図書館の方針によっては、外国学図書館内の利用に限定される場合もあります。

なお、雑誌は現物を借りることができないので、該当ページのコピーを取り寄せる方法になります。

借りた資料は大切に扱ってください。

## 文献複写・現物貸借の申込み方法

▶ OPACでヒットした場合

現物の取り寄せは  、コピーの取り寄せは  から申込み可能

▶ データベースで「大阪大学で本文を探す」アイコンがある場合

 大阪大学で本文を探す をクリックして、

 を申し込む  から申込み可能

▶ それ以外の場合

WebサイトやOPACの「Webサービス」から申込み可能



文献複写、現物貸借を申し込む場合、阪大OPACならこの2つのアイコン、データベースなら「大阪大学で本文を探す」アイコンをクリックすると、自動で書誌情報が入力されます。

その他にも附属図書館WebサイトのWebサービスから直接申し込むことができます。

阪大の中でも、先生の研究室にある本を借りたい場合は、「Webサービス」からお申し込みください。

## 図書館は文献入手をサポートします

### ▶ 訪問利用（読みたい資料がある図書館へ行く）

- ▶ 手続き（問い合わせや紹介状作成）には、5日～1週間程度かかります。
- ▶ 早めに外国学図書館へご相談ください。
- ▶ [関西大学](#)、[みんぱく図書室](#)は手続きなしに訪問利用が可能です。



つぎに、実際に他の図書館へ出向いて読みたい資料を閲覧・複写する、訪問利用という方法を紹介します。

事前の問い合わせや紹介状が必要なので、遅くとも訪問希望日の5日前までに、余裕をもってお申し込みください。図書館ウェブサイト上のフォームからも申し込みます。

なお、関西大学の図書館とは協定を結んでいるので、阪大生の皆さんなら事前問い合わせが不要なく、個人で登録すれば貸出が可能です。

また、吹田にあるみんぱく図書室も、一般に広く公開されている図書室なので、事前問い合わせは必要ありません。

ただ、いずれの図書館も、利用登録には身分証明書が必要なので、訪問する時にリンク先の利用案内をよく確認しましょう。

**【他大学等の図書館を利用する（訪問利用）】**  
<https://www.library.osaka-u.ac.jp/guide/houmon/>

**【関西大学】**  
<https://www.library.osaka-u.ac.jp/guide/houmon/#kansaiuniv>

**【みんぱく図書室】**  
<https://www.minpaku.ac.jp/sharing/library/information/general>

## 大学院生に気軽に相談できます



### ► ラーニング・サポーター（LS）

- ▶ 学生の皆さんの学びをサポートする大学院生スタッフです
- ▶ 図書館3階「るくす」にてお待ちしています
- ▶ スケジュールは[こちら](#)をご覧ください
- ▶ [オンラインでの学習相談](#)もできます

#### サポート内容

- 学習相談
  - レポート作成のアドバイス（原稿の日本語  
チェックにも対応）
  - パソコンの操作法の説明
  - 各種ミニ講習会の実施
- など

外国学図書館では、大学院生のラーニング・サポーターが、3階のラーニング・コモンズるくすで学生の皆さんの学びをサポートしています。

附属図書館Webサイトには、ラーニング・サポーターの在席スケジュールが載っています。文献の探し方、入手方法が分からぬ場合には、ラーニング・サポーターにも、お気軽にご相談ください。

#### 【LSスケジュール】

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/gaikoku/ta/#activity>

#### 【オンラインでの学習相談】学内限定ページ

[https://www.library.osaka-u.ac.jp/gakunai/online\\_study\\_support/](https://www.library.osaka-u.ac.jp/gakunai/online_study_support/)

#### 【ラーニング・サポートデスクのページ】

在席時間、オンライン相談（学内限定）、相談フォーム（学内限定）、パスファインダーへのリンク、講習会の実施予定や過去の講習会のテキスト等を掲載  
<https://www.library.osaka-u.ac.jp/research/ta/>

文献の探し方、入手方法が分からぬ場合には、ラーニング・サポーターにも、お気軽にご相談ください。

スケジュールは変わることもあるので、最新の情報はウェブで確認してください。

## 箕面市立図書館を使う

### ▶ 箕面市立図書館について

- ▶ 箕面市内に7館ある
- ▶ 図書館は外国学図書館と箕面市立船場図書館が一体化したつくりになっていて、2階に箕面市立図書館の資料を配置。資料は市のOPACで検索できる。

### ▶ 貸出券の作成について

- ▶ 外国学部の学生は、箕面市立図書館の「通学」区分で貸出券を作成できる
- ▶ 学生証と住所が確認できる身分証を持って2階サービスセンターで申込み

### ▶ 貸出期間、冊数、予約などのサービス

- ▶ 貸出期間15日間（1回のみ延長可）
- ▶ 貸出冊数は20冊まで
- ▶ 予約・取寄せも可。箕面市立図書館のWebサービスから申し込む。
- ▶ 大阪府内の公共図書館からの取寄せも可。2階サービスセンターで申込み。

次に、箕面市立図書館を使う方法です。キャンパスが位置する箕面市には、大学図書館だけでなく、7つの公立図書館があります。

その中で、皆さんにとって一番身近なのが、外国学図書館と同じ建物の箕面市立船場図書館です。大学図書館と公共図書館が一体化したつくりになっていて、2階に船場図書館の資料が配置されています。実用書や小説など、大学図書館には所蔵が少ない分野の資料を閲覧できますので、ぜひ足を運んでみてください。所蔵資料は箕面市図書館のほうのOPACで検索できます。

外国学部に所属している皆さんも「通学」区分として箕面市立図書館の貸出券を作成できます。学生証と住所が確認できる身分証を持って、2階サービスセンターでお申込みください。

箕面市立図書館の資料の貸出期間は15日です。次に予約がなく、ほかに借りている本に延滞がない場合には、1回のみ延長できます。貸出冊数は20冊までです。貸出中の資料や、他の箕面市図書館で所蔵している資料については、予約や取り寄せも可能です。図書館2階のサービスセンターか、箕面市立図書館のWebサービスからお申込みください。

また、大阪府内の公共図書館および大阪公立大学で所蔵している資料も、無料で取り寄せ可能です。図書館2階のサービスセンターでお申し込みください。

#### 【箕面市立船場図書館】

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/minohsemba/>

#### 【箕面市立図書館 OPAC】

<https://webopac.city.minoh.osaka.jp/opw/OPW/OPWSRCH1.CSP?DB=LIB&F>

LG=RESET&MODE=1

【箕面市立図書館 Webサービス】

<https://webopac.city.minoh.osaka.jp/opw/OPW/OPWMAIN.CSP>

## 国立国会図書館を使う

### ▶ 国立国会図書館について

- ▶ 日本で唯一の国立図書館であり、国内最大の蔵書数を誇る
- ▶ 東京本館、国際こども図書館、関西館の3館がある
- ▶ 大阪大学から一番近いのは京都府精華町にある関西館
- ▶ 満18歳以上なら誰でも利用可能だが、個人への貸出サービスはしていない

### ▶ 来館すれば利用できるサービス

- ▶ 所蔵資料の閲覧・複写・相談
- ▶ 豊富な電子ジャーナルやデータベースの利用

### ▶ 遠隔で利用できるサービス

- ▶ 遠隔複写サービス
- ▶ 図書館間貸出し

ここからは、国立国会図書館の使い方を案内します。

大阪大学から一番近い関西館は、大阪市内から1時間半ほどで行ける距離にあり、学術書を中心に220万冊以上、洋雑誌は関西館が主な所蔵館となり、約4万5000タイトルを所蔵しています。ほかに、アジア関係資料と国内博士論文を所蔵しています。

個人への貸出サービスは行っていませんが、来館することで利用できるサービスがたくさんあります。電子ジャーナルやデータベースも豊富で、その場でコピーを入手できます。また、来館しなくても遠隔で利用できるサービスもあります。

【国立国会図書館】  
<https://www.ndl.go.jp/>

【電子ジャーナルやデータベース】  
[https://www.ndl.go.jp/jp/use/e\\_journals/index.html](https://www.ndl.go.jp/jp/use/e_journals/index.html)

## 国立国会図書館を使う 遠隔で利用できるサービス

### ▶ 遠隔複写サービス（コピーの取り寄せ）

- ▶ 申込み方法は2通り

- ▶ 外国学図書館経由の文献複写サービスで申込む

- ▶ [利用者登録（本登録または簡易登録）](#)を行い個人で申込む

- ▶ コピー代、送料がかかる

### ▶ 図書館間貸出し（外国学図書館への図書の取り寄せ）

- ▶ 外国学図書館経由の現物貸借サービスで申込む（個人申込は不可）

- ▶ 外国学図書館内で閲覧できる、自宅等への持ち帰りは不可

- ▶ 片道の送料がかかる（1,000円程度）

来館しなくても利用できる国立国会図書館のサービスは、遠隔複写サービスと図書館間貸出です。

遠隔複写サービスは、国立国会図書館が所蔵する資料のコピーを取り寄せるサービスです。個人でも申し込みが可能です。詳細はリンク先をご覧ください。

図書館間貸出は、国立国会図書館の所蔵図書を取り寄せ、館内で閲覧できるサービスです。こちらは個人での申し込みはできませんので、阪大図書館のWebサービスからお申込みください。

#### 【国立国会図書館の利用者登録（個人）について】

<https://www.ndl.go.jp/jp/registration/index.html>

## 国立国会図書館を使う デジタル化された資料を見る

### ▶ 国立国会図書館デジタルコレクション

- ▶ 国立国会図書館が収集・保存しているデジタル化資料を公開。  
1987(昭和62)年までに受入れた戦前期・戦後期刊行図書、議会資料、法令資料及び児童書、雑誌（一般誌・学会誌）、博士論文、江戸期以前の和古書、清代以前の漢籍等。
- ▶ 公開範囲は三段階
  - ▶ ログインなしで閲覧可能 . . . 誰でも閲覧可
  - ▶ 送信サービスで閲覧可能 . . . ①個人向けデジタル化資料送信サービスで閲覧可。  
PDFのダウンロード・印刷も可。  
②図書館向けデジタル化資料送信サービスの  
[提供館](#)で閲覧可。印刷可能な館もある。
  - ▶ 国立国会図書館内限定 . . . 国立国会図書館のPCで閲覧可。  
文献複写での取り寄せも可。

最後に、国立国会図書館がインターネット上で公開している、デジタルコレクションを紹介します。

ここに書いてあるようなものや著作権の切れた古い資料は、公開され、インターネット上で閲覧できるものが多いです。また、雑誌や博士論文など、比較的近年の資料も収録されています。

公開範囲は3種類で、誰でも閲覧可能なインターネット公開の資料、送信サービスへの利用者登録をしたら閲覧できる資料、国立国会図書館でのみ閲覧可能な資料、があります。

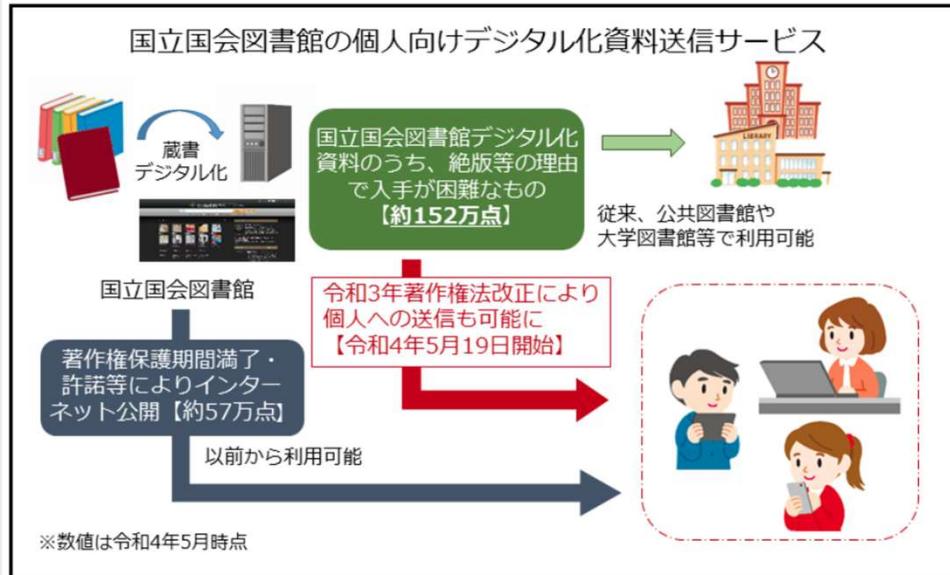
なお、②の「図書館向けデジタル化資料送信サービス」ですが、現在阪大では提供していないのでご注意ください。

閲覧にログインが必要な資料であっても、検索自体は自宅からでもできますので、ぜひ活用してください。

【国立国会図書館デジタルコレクション】  
<https://dl.ndl.go.jp/>

【図書館向けデジタル化資料送信サービス参加館一覧】  
[https://dl.ndl.go.jp/ja/soshin\\_librarylist](https://dl.ndl.go.jp/ja/soshin_librarylist)

## 国立国会図書館を使う 個人向けデジタル化資料送信サービス



(参考) 「[「個人向けデジタル化資料送信サービス」の開始について](#)」

2022年の5月19日からは、今までインターネット公開されていなかった資料も、国立国会図書館の「本登録」済みの利用者になれば、ご自身の端末で閲覧できるようになりました。これが「個人向けデジタル化資料送信サービス」です。詳細はリンク先をご覧ください。

現在は、PDFのダウンロードや印刷も可能となっています。

【2022年5月19日 「個人向けデジタル化資料送信サービス」の開始について】  
[https://www.ndl.go.jp/jp/news/fy2022/220519\\_01.html](https://www.ndl.go.jp/jp/news/fy2022/220519_01.html)

本登録申請はWebでも可能ですが、登録完了まで1週間程度の時間がかかります。あらゆる調べ物に役立ちますので、早めに登録申請を行っておくことをおすすめします。

## アジア経済研究所図書館を使う

### ► アジ研図書館について

- ▶ 開発途上国に関する専門図書館
  - ▶ アジアだけでなく、中東、アフリカ、ラテンアメリカ等もカバー
- ▶ 蔵書約70万冊
  - ▶ 途上国・新興国の経済、政治、社会等に関する図書、雑誌、新聞、統計資料など、現地資料が充実
  - ▶ 千葉県千葉市美浜区に所在 (JR京葉線海浜幕張駅から徒歩10分←東京駅から快速約30分)

### ► 大阪大学に所属していれば貸出カード作成可

- ▶ [図書館共同利用制度](#)で個人貸出可能：申請は大阪大学附属図書館カウンターにて

### ► 遠隔で利用できるサービス

- ▶ [デジタルアーカイブス・機関リポジトリ](#)で無料で研究成果等がダウンロード可能。
  - ▶ 『アジア経済』、『アジア動向年報』も[オープンアクセス](#)
- ▶ 図書館間貸出し、郵送複写サービス（有料）
  - ▶ レファレンスサービス：資料・情報の探し方を相談。メール・電話でも受付可

最後に、アジア経済研究所図書館の使い方を案内します。

アジア経済研究所図書館、略称「アジ研図書館」は、開発途上国に関する専門図書館で、千葉県千葉市にあります。各地域の専門司書が、現地資料の収集や資料・情報検索の手助けを行っています。

大阪大学附属図書館とは共同利用協定を結んでおり、阪大に所属する学生・常勤教職員は、アジ研図書館で利用できる貸出カードを作成することができます。また、刊行する専門誌の記事をオープンアクセスで読んだり、資料・情報の探し方をメールや電話で相談したり、費用はかかりますが図書や複写物を取り寄せたりと、遠隔で利用できるサービスも充実しています。

特に中国語、ウルドゥー語、朝鮮語、アラビア語、モンゴル語、ペルシア語、フランス語、インドネシア語、トルコ語、フィリピン語、スワヒリ語、スペイン語、タイ語、ポルトガル語、ベトナム語、ビルマ語、ヒンディー語、を専攻している方は、ぜひご活用ください。

#### 【アジア経済研究所図書館】

<https://www.ide.go.jp/Japanese/Library.html>

#### 【図書館共同利用制度（訪問利用）】

<https://www.library.osaka-u.ac.jp/guide/houmon/#idelibrary>

#### 【アジア経済研究所図書館デジタルアーカイブス（機関リポジトリを含む）】

<https://d-arch.ide.go.jp/>

図書館は皆さんの学習・研究を応援しています。

質問がありましたらお気軽にどうぞ。

外国学図書館 学術・市民サービス担当

メール：[tosyo-minoh-desk@office.osaka-u.ac.jp](mailto:tosyo-minoh-desk@office.osaka-u.ac.jp)

電話：072-730-5126（平日9:00-17:00）

79

お疲れ様でした！

これで、外国学図書館の論文検索ガイドは終了です。

図書館は皆さんの学習・研究を応援しています。質問がありましたら、お気軽にご質問ください。

【レファレンス・デスク | 大阪大学附属図書館】  
[https://www.library.osaka-u.ac.jp/research/reference\\_desk/](https://www.library.osaka-u.ac.jp/research/reference_desk/)